

平成29年度 定時総会

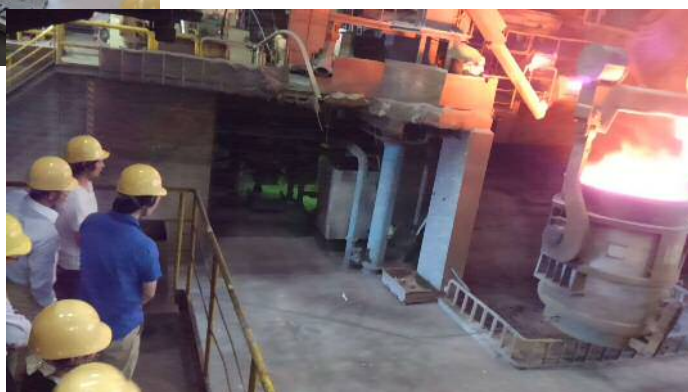
公益社団法人青森県診療放射線技師会定款第14条に定める定時総会を同定款第15条第4項により下記の日程で行います。学術大会終了後開催予定です。
多数ご出席くださいますようお願いいたします。

同封のハガキに、行事参加申し込み(はがきの表面)、総会の出欠・委任状(はがきの裏面)に必要事項を自署・捺印の上、5月31日(水)までに送付してください。なお、

※ 6月1日(木)から郵便はがきの料金が変更【52円→62円】となりますのでご注意ください。



写真 東京鉄鋼八戸工場見学
フレッシュス・セミナー・リーダー合同研修



日 時： 平成29年6月18日(日)15時(学術大会終了後)

会 場： 弘前大学大学院 保健学研究科(総合研究棟6階)

公益社団法人青森県診療放射線技師会

目 次

目 次	1
会 告	
フレッシュャーズセミナーのご案内	3
フレッシュャーズ・リーダー合同研修のご案内	4
情報交換会のお知らせ	4
会場案内図	5
平成29年度青森県診療放射線技師学術大会のご案内	6
平成29年度青森県診療放射線技師学術大会演題のご案内	7
平成29年度定時総会のお知らせ	8
定時総会開催にあたって 会長 船水 憲一	9
総会次第	10
第1号議案 平成28年度事業報告	
公1：県民に対する放射線の正しい知識の普及等に関する事業	11
公2：診療放射線技師の資質向上に関する事業	13
その他の事業（相互扶助等事業）について	16
平成28年度総務関係	17
会議等報告	17
公益法立入検査結果	23
表彰関係	24
第2号議案 平成28年決算報告	
貸借対照表	26
貸借対照表内訳表	27
正味財産増減計算書	28
正味財産増減計算書内訳表	30
正味財産増減計算書（公1・普及啓蒙事業）	31
正味財産増減計算書（公2・資質向上事業）	32
正味財産増減計算書（共通）	34
正味財産増減計算書（他1・会員相互扶助）	36
正味財産増減計算書（法人会計）	37
附属明細書 財務諸表に対する注記	39
財 産 目 録	41
平成28年度減価償却内訳（固定資産台帳）・未収金会費処理一覧	42
収支計算書	43
収支計算書内訳表	45
収支計算書に対する注記	46
監 査 報 告 書	47

報 告 平成 2 9 年度事業計画及び予算

平成 2 9 年度事業計画	48
平成 2 9 年度総務関係	52
平成 2 9 年度年間行事予定	53
平成 2 9 年度予算の概要	54
収支予算書（正味）	55
収支予算書（正味）内訳表	56
収支予算書（正味）〔公 1 ・普及啓蒙事業〕	57
収支予算書（正味）〔公 2 ・資質向上事業〕	58
収支予算書（正味）〔共通〕	59
収支予算書（正味）〔他 1 ・会員相互扶助〕	60
収支予算書（正味）〔法人会計〕	61
はがきの記載方法	62
平成 2 9 年度（公社）青森県診療放射線技師会賛助会名簿	
弘前大学医学部保健学科までの交通機関について	
第 7 回東北地域放射線技術学術大会ポスター	

同封のはがきに

- 1 行事参加申し込み（はがきの表面）
- 2 総会の出欠・委任状（はがきの裏面）

に必要事項を自署・捺印の上

5 月 3 1 日（水）までに送付してください。

※ 6 月 1 日（木）から郵便はがきの料金が変更

【5 2 円→6 2 円】となりますのでご注意ください。

会 告

平成29年度フレッシュャーズセミナーのご案内

平成29年5月11日

公益社団法人青森県診療放射線技師会

会 長 船 水 憲 一

平成29年度フレッシュャーズセミナーを下記のとおりで開催します。
多数のご参加をお願いいたします。

記

1. 日 時：平成29年6月17日（土） 9時15分～16時30分（予定）
2. 会 場：弘前大学大学院 保健学研究科（総合研究棟6階）
〒036-8564 青森県弘前市本町66番地1
3. 参加資格：新たに診療放射線技師として勤務する方
すでに診療放射線技師として勤務し5年以内の方
会員・非会員問わず無料とします。
4. 募集について
 - ① 本会会員：同封のハガキに必要事項をご記入の上、送付願います。
 - ② 未入会者：本会ホームページから申込用紙ダウンロードの上、必要事項をご記入の上、送付方法はFAXかメールまたは郵送にて送付願います。
 - ③ 申込締切：5月31日（水）までに送付してください。
5. 内 容：以下の内容を予定しています
 - 9：00～9：20（20分） 受付
 - ① 9：30～10：00（30分） エチケット・マナー
 - ② 10：00～10：30（30分） 医療コミュニケーション
 - ③ 10：30～11：30（60分） 医療安全
 - 11：30～12：20（50分） 昼食（各自ご準備願います）
 - ④ 12：20～13：20（60分） 感染対策
 - ⑤ 13：20～14：00（40分） 病気の理解（脳・神経） 救急撮影に必要な知識
 - 14：00～14：15（15分） 休憩
 - ⑥ 14：15～14：45（30分） 被ばく低減
 - ⑦ 14：45～15：15（30分） 技師会の紹介と入会案内
 - 15：15～15：30（15分） 休憩・リーダー研修会受付
 - ⑧ 15：30～16：00（30分） 施設見学
 - ⑨ 16：00～16：30（30分） 診療放射線技師に必要な届出

※（公社）日本診療放射線技師会と（公社）青森県診療放射線技師会の共催で開催します。

以上

会 告

フレッシュャーズ・リーダー合同研修のご案内

平成28年5月11日

公益社団法人青森県診療放射線技師会

会 長 船 水 憲 一

平成29年度フレッシュャーズセミナー受講者とリーダー研修を下記のとおりで開催します。多数のご参加をお願いいたします。

記

1. 日 時：平成29年6月17日（土） 15時15分～16時30分（予定）
2. 会 場：弘前大学大学院 保健学研究科（総合研究棟6階）
〒036-8564 青森県弘前市本町66番地1
3. 参加資格：フレッシュャーズセミナー受講者は申し込み不用
正会員・賛助会員（受付15：15～）
4. 内 容：フレッシュャーズセミナー⑧⑨
5. 募集について
 - ① 本会会員：同封のハガキに必要事項をご記入の上、送付願います。
 - ② 賛助会会員：本会ホームページから申込用紙ダウンロードの上、必要事項をご記入の上、送付方法はFAXかメールまたは郵送にて送付願います。
 - ③ 申込締切：5月31日（水）までに送付してください。

以上

ご案内

情報交換会のご案内

フレッシュャーズセミナー受講者と本会会員との情報交換会を下記のとおりで開催します。

記

1. 日 時：平成29年6月17日（土） 17時00分～
2. 会 場：弘前大学医学部キャンパス生協2階
〒036-8212 青森県弘前市南塘町1-1
3. 参加資格：フレッシュャーズセミナー受講者（無料）
正会員・賛助会員（一人4,000円を当日徴収いたします）
4. 募集について 合同研修会と同様に申し込みください。

以上

【参加申し込み先】

【FAX】 017-763-0934

【E-mail】: soumu@aomori-medart.jp

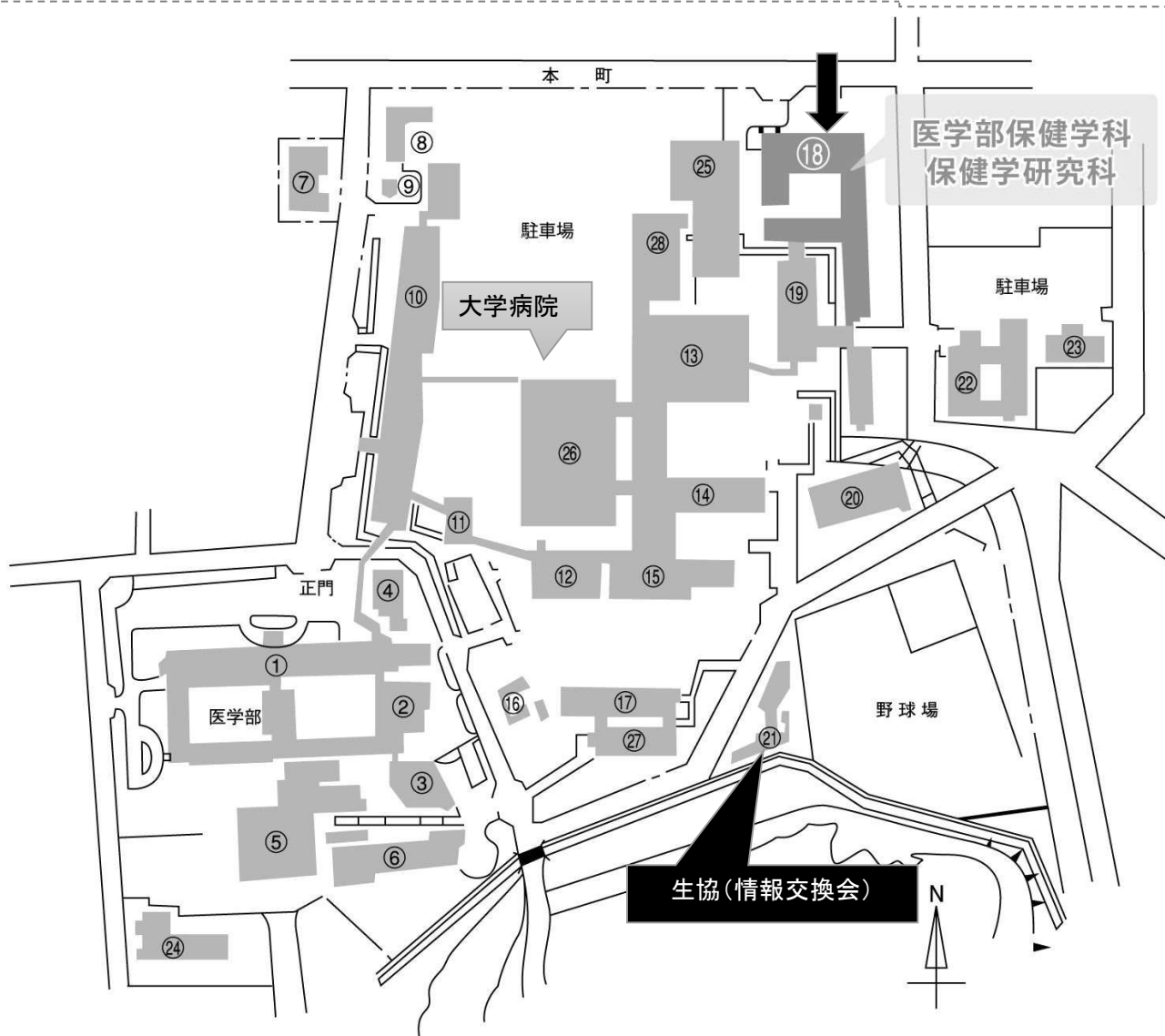
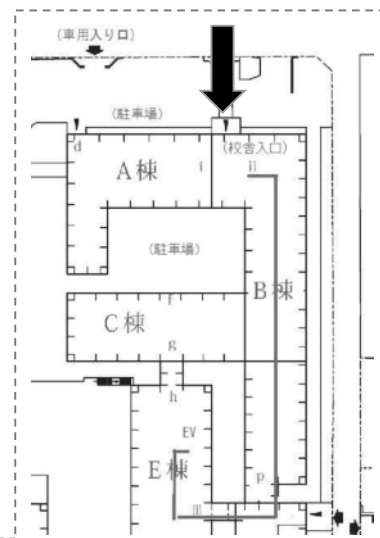
【送付先】 030-0803 青森市安方二丁目17番15-802

ライオンズマンション新町通

公益社団法人青森県診療放射線技師会 宛

【医学部保健学科健康学研究科校舎の入り方】

B棟入口からお入りください（17・18日）



会 告

平成29年度青森県診療放射線技師学会のご案内

平成29年5月11日

公益社団法人青森県診療放射線技師会

会 長 船 水 憲 一

平成29年度青森県診療放射線技師学会を下記のとおりで開催します。

多数のご参加をお願いいたします。

記

1. 日 時：平成29年6月18日（日） 9時30分～15時00分（予定）

2. 会 場：弘前大学大学院 保健学研究科（総合研究棟6階）

〒036-8564 青森県弘前市本町66番地1

3. 参加資格

① 本会正会員・賛助会員 参加費 1,000 円

② 診療放射線技師を目指す学生（ただし、社会人学生は除く）

参加費 無 料

③ 上記以外の者 参加費 4,000 円

※ 会場での飲食は可能です。昼食は各自ご準備ください。

4. 演題募集：別紙募集要項をご覧ください。

5. 参加申し込み

① 正会員は総会資料に同封したハガキで申し込みください。

② 正会員以外の方はホームページからダウンロードして、FAX かメールまたは郵送してください。

③ 5月31日（水）までに送付してください。

【FAX】017—763—0934 【E-mail】: soumu@aomori-medart.jp

【送付先】030-0803 青森市安方二丁目17番15—802

ライオンズマンション新町通

公益社団法人青森県診療放射線技師会 宛

以上

会 告

平成 29 年度青森県診療放射線技師学術大会演題募集のご案内

平成 29 年 5 月 11 日

公益社団法人青森県診療放射線技師会

会 長 船 水 憲 一

平成 29 年度青森県診療放射線技師学術大会を下記のとおりで開催します。
学術大会では研究発表の演題を募集します。診療放射線技師を目指す学生も参加願います。
下記の応募要綱を熟読のうえ、多数ご応募いただきますようご案内いたします。

記

1. 日 時、会場、参加資格は学術大会の案内をご参照ください。
2. 演題募集について
 - ① 日常点検やデジタル撮影での工夫など、基本的作業の職場への浸透について
 - ② 各モダリティでの新装置使用経験や自由研究
- 1) 発表者（演者）：診療放射線技師・賛助会員は本会会員で平成 28 年度会費完納者
診療放射線学を学ぶ学生は非会員でもかまいません。
- 2) 演題申込：演題名、施設名、演者名（共同演者）に 400 字以内の抄録（図表不可）を添えて申し込みください。（Word、Text 形式でメールにてご送付ください）
- 3) 申込締切： 演題申込 平成 29 年 5 月 15 日（月）
予稿原稿 平成 29 年 5 月 31 日（水）必着
- 4) 発表形式：口述発表 1 題 8 分 PC（Power Point 形式）横画面 1 面映写（8 分で終了できる枚数）発表は技師会で準備する PC のみ（データを提出してください）
データ提出方法は演者にご連絡いたします。
- 5) 申し込み先； 青森県診療放射線技師会【E-mail】：soumu@aomori-medart.jp
- 6) 大会終了後抄録集を発行いたします。後日ご連絡いたします。

以上

会 告

平成29年度定時総会開催のおしらせ

平成29年5月11日

公益社団法人青森県診療放射線技師会

会長 船 水 憲 一

公益社団法人青森県診療放射線技師会定款第14条に定める定時総会を同定款第15条第4項により下記の日程で行います。学術大会終了後開催予定ですので、多数ご出席くださいますようお願いいたします。

記

1. 日 時：平成29年6月18日（日） 15時00分～16時00分（予定）
2. 会 場：弘前大学大学院 保健学研究科（総合研究棟6階）
〒036-8564 青森県弘前市本町66番地1
3. 参加資格：正会員
賛助会員及び非会員の聴講は可能です（事前に申し出ください）。
4. 出 欠：正会員は総会資料に同封された【はがき】で申し込みください。
賛助会員及び非会員で聴講を希望される方は、本会ホームページから用紙をダウンロードの上、FAXかメール、または郵送にて送付願います。
5月31日（水）までに送付してください。

※ 6月1日（木）から郵便はがきの料金に変更【52円→62円】となりますのでご注意ください。詳細は本会ホームページに掲載いたします。

以上

定時総会開催にあたって

公益社団法人青森県診療放射線技師会
会 長 船 水 憲 一

2016年6月19日、八戸市立市民病院で平成28年度 公益社団法人 青森県診療放射線技師会総会が開催された。当時副会長だった私に、稲葉会長から会長職のバトンが渡された。副会長とは言うものの、自発的な業績はなく、お手伝い程度のものだったため、すぐさま何かができるわけもなく、イベントの最初のへたくそな挨拶くらいしかやった記憶がないような、あっという間の一年だった。残りの一年くらいは、何かしら役に立てればと思う今日この頃であるものの、予定表はイベントの山であり、消化するので精一杯。別な言い方をすると、私のようなものでも会長職が務まるのであるから、誰もができるという自信を持ってほしい。ただ、誰でもできるようなシステムを作り上げたのは、稲葉前会長のご尽力であることも忘れてはいけない。

かつて、診療放射線技師の撮影技術は、職人技といわれたことがあった。技師のセンスや感覚がすべてであり、なかなか伝授するのが困難なものとされた。職人技とは、素晴らしい言い方であるが、悪い言い方をすると根拠がない。そこで先人は、職人技に根拠となる理論を展開し学問に押し上げていった。また、臨床では、単なるテクニックのみでは、役に立たない。検査の安心、安全な運用、患者様への接遇があってこそその検査であり、サービス業である。しかしながら教育機関で教授するには、あまりにも時間が足りない。そこから先は、個々が自己研鑽していくしかないのであるが、そのお手伝いをするのが、技師会の役割である。技術のみならず、人間性を磨き、これまでの先人の功績に敬意を払い、これからの方向性を見出すことが重要である。

互いの知識、経験を語り合う場を自らの手で構築していけるような会をともに作れればと考えています。会員皆様の積極的なご意見、ご提案をお待ちしております。

総 会 次 第

1. 開 会 の 辞
2. 会 長 挨 拶
3. 総会運営委員会報告（総会役員任命）
4. 議長挨拶
5. 書記指名・資格審査報告
6. 総会運営委員会報告（議事割り振り、進行）
7. 議 事
 - 第 1 号議案 平成 2 8 度事業報告
 - 第 2 号議案 平成 2 8 年度決算報告
 - 報 告 平成 2 8 年度監査報告
 - 報 告 平成 2 9 年度事業計画及び予算
 - その他
8. 閉会の辞

※第1号議案および第2号議案は公益法人として6月末までに県に報告します。
なお、定期報告審査後に修正を求められた場合は変更いたします。

第1号議案 平成28年度事業報告

本会の事業は、定款で以下のように定めている。

定款第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業
- (2) 診療放射線技術の向上発展に関する事業
- (3) 放射線医療及び放射線障害防止に関する事業
- (4) 公衆衛生の向上及び保健衛生の維持発展に関する事業
- (5) その他本会の目的達成に必要な事業

公益目的事業は公1、公2に分類し、事業比率は以下のとおりである。

公益事業比率 71.04% (公1 : 6.07%、公2 : 31.32%、共通 : 33.65%)、その他の事業 : 1.20%、法人会計 : 27.76%

1. 公益目的事業について

公1 : 県民に対する放射線の正しい知識の普及等に関する事業 (事業比率 6.07%)

〔1〕事業の概要について

本県は、がんによる死亡者数が多く、死亡原因の第1位を占めており、県民の平均寿命や健康寿命の延伸を図る上で、がんの克服が大きな課題となっている。このような中で、診療放射線技師の役割は、放射線医療技術の専門家として、医療用放射線に関する正しい知識の普及や、がん検診を受診することの重要性を説明して受診率の向上を図ることであると考えている。また、東京電力福島第一原子力発電所の事故の発生もあり、放射線に関する正しい知識の普及は喫緊の課題となっている。そこで、本事業は、医療用放射線と原子力発電所等の放射線の違いなどを説明し、県民が安心して暮らせる社会の形成に資するとともに、放射線に関する正しい知識の普及と放射線医療を通じて県民の医療及び保健の維持発展に寄与することを目的とする。

(1) 健康展における普及啓発

【第30回市民の健康まつり(弘前市)】平成28年7月9日(土)～10日(日)

スタッフ 7月8日(金)6名、9日(土)16名、10日(日)13名参加



	7月9日	7月10日	合 計
技師コーナー来場者数	541	550	1,091
骨密度測定者数	439	402	841

(2) ピンクリボンキャンペーン活動

平成 28 年 10 月 16 日（日）サンロード青森 来場者数 300 名以上

FM 青森に協賛 10 月ラジオ放送でキャンペーン 技師会名称が県内に流れる

(3) 原子力防災に関する事業

【平成 28 年度青森県原子力防災訓練】 平成 28 年 10 月 24 日 原子力防災訓練担当者研修会

平内町立山村開発センター 船水会長・稲葉監事参加

むつ市ウェルネスパーク 工藤監事参加

平成 28 年 10 月 25 日 原子力防災訓練

平内町立山村開発センター 船水会長・稲葉監事参加

むつ市ウェルネスパーク 工藤監事・森脇副会長参加

訓練内容：簡易車輛サーベイ、住民サーベイ、車両除染（陸上自衛隊）など実施



(4) ホームページ <http://aomori-medart.jp/>

放射線に関する情報をより多くの県民や医療関係者に提供するため、ホームページを運営する。メール等により、県民からの放射線に関する相談、質問等に対応する。更新は随時実施した。

更新回数 35 回 掲載回数 47 回

Face Book を開始しました。

<https://www.facebook.com/公益社団法人青森県診療放射線技師会-572678772787317/>

2. 個別事業の内容について

公2：診療放射線技師の資質向上に関する事業（事業比率 31.32%）

〔1〕事業の概要について

日々発展する放射線の最新技術や最新情報、放射線障害防止（被ばく低減）に関する事業等を学ぶ機会を提供し、診療放射線技師等の資質を向上させ、それらで得た成果を各人が所属する医療機関等において行う放射線医療に役立てることによって、県民の健康維持・増進に貢献していきたいと考えている。また、本事業の成果は、公1に記載した事業の基礎となる学習も兼ねており、県民に分かりやすく放射線に関する情報を伝えることのできる人材育成に繋がると考えている。

本事業は、県内の診療放射線技師の資質の向上を図ることにより、画像診断技術等の向上及び県民に対する放射線に関する情報提供力の向上を図り、県民の健康の増進及び県民が安心して暮らせる地域づくりに貢献することを目的とする。

〈事業内容〉本事業は、県内の診療放射線技師を対象として、放射線に関する知識・技術の習得等に関する学術大会、講習会、研修会等を開催するものである。

（1）青森県診療放射線技師学術大会

県内の診療放射線技師を対象として、診療放射線学及び診療放射線技術の向上に関する学術発表、講演等を行った。医療機器メーカーや医薬品メーカーの機器（商品）展示も実施した。

【平成28年度青森県診療放射線技師学術大会】平成28年6月19日（日）八戸市立市民病院
会員61名、未入会6名、賛助会33名 計100名

（2）青森CT・MRI診断技術研究会

CT・MRIの業務に従事する診療放射線技師、診療放射線技師以外の医療従事者、医療機器メーカー、医系学生、県民を対象として、CT・MRIに関する診断と技術の向上に関する学術発表、講演等を行った。

【第19回青森CT・MRI診断・技術研究会】平成28年5月14日（土）弘前市文化センター
医師9名、診療放射線技師106名、学生8名、メーカー4名 計127名

【第20回青森CT・MRI診断・技術研究会】平成28年10月22日（土）八戸市ユートリー
医師10名、診療放射線技師73名、メーカー1名 計84名

（3）血管模型講習会

県内の診療放射線技師、県内各病院の脳血管、心血管治療を行う医師、看護師、臨床検査技師、臨床工学技士等を対象として、血管解剖学を理解するため、血管の解剖及び模型を作成する講習会として、冠動脈（心臓の栄養血管）及び脳血管の解剖に関する講習を行った。

【第8回冠動脈模型・第5回脳動脈血管模型・第4回腹部血管模型・第2回脳静脈血管模型】
平成28年10月1日（土）つがる西北五広域連合つがる総合病院
臨床検査技師会3名、臨床工学技士会3名、診療放射線技師会7名、研修医1名
看護師7名、非会員6名 計27名

（４）青森県放射線治療技術研究会

県内の診療放射線技師、放射線治療に携わる医療従事者、医療機器メーカー、医系学生を対象として、放射線治療に関する技術の向上に関する学術発表、講演等を行った。

【第 31 回青森県放射線治療技術研究会】平成 28 年 10 月 29 日（土）弘前大学医学部臨床小講義室

診療放射線技師 47 名、教員 2 名、学生 1 名、看護師 1 名、医師 1 名、賛助会 19 名、計 71 名

【青森市民病院 新リニアック装置見学】平成 29 年 3 月 11 日（土）

診療放射線技師 35 名、メーカー 7 名 計 42 名

（５）青森県MRI研究会

MRI の業務に従事する診療放射線技師、看護師、臨床検査技師及び医療機器メーカー、医系学生を対象として、MRI に関する技術の向上に関する学術発表、講演等を行った。

【第 124 回青森県 MRI 研究会】平成 29 年 1 月 28 日（土）弘前大学医学部 臨床大講義室

参加者 84 名

（６）学術委員会研修会

県内の診療放射線技師、医療従事者、医療機器メーカー、医系学生を対象として、本会の学術委員会において、医用画像、緊急被ばく医療に関する講習会等を行った。

【リーダー懇談会】平成 28 年 6 月 18 日（土）東京鉄鋼八戸工場見学 32 名参加（フレッシュメンバー参加者含）



【医用画像研究会：平成 29 年度版 青森県内 PDI 取り扱い指針】

平成 29 年 2 月 18 日（土）青森市民病院

診療放射線技師 28 名 臨床検査技師 1 名 賛助会 1 名 計 30 名

※技師会主導での統一ルールの検討 平成 29 年度中に指針をまとめる

【福島災害医療セミナー in 弘前 2016】平成 28 年 7 月 16 日（土）～17 日（日）弘前大学大学院保健学研究科

診療放射線技師 5 名、看護師 4 名 計 9 名

【平成 28 年度青森県原子力災害医療対応基礎研修会】

・第 1 回基礎研修会 平成 28 年 12 月 2 日（金） アピオあおもり（青森市）

参加者 船水会長、佐藤副会長

・第2回基礎研修会 平成28年12月19日（月） 公済会館（むつ市）

参加者 船水会長、森脇副会長、稲葉監事

【第2回 MMG 撮影施設のポジショニング指導】開催なし

【平成28年度上部消化管初級研修会】平成29年3月4日（土）青森市民病院

診療放射線技師（会員32名、非会員7名）、賛助会2名、講師2名、計43名

（7）青森県生活習慣病検診従事者指導講習会

青森県からの委託を受けて、県内の生活習慣病検診に従事する医療従事者、医療機器メーカー、医系学生を対象として、乳房X線撮影（マンモグラフィー）検診に関する講演等を行った。

【平成28年度青森県生活習慣病検診従事者指導講習会】

平成28年10月15日（土曜日） 青森市民病院

診療放射線技師10名、臨床検査技師9名、看護師10名、保健師1名、薬剤師1名

がん専門相談員1名、医療相談室1名 計33名

（8）フレッシューズセミナー

公益社団法人日本診療放射線技師会からの委託を受けて、診療放射線技師免許取得後5年以内の診療放射線技師を対象として、診療放射線技師に必要な職業倫理、基礎技術講習等を行った。具体的には、エチケット・マナー講座、医療安全講座、感染対策講座、気管支模型講座、胸部単純写真講座等の基礎研修を行った。

【平成28年度フレッシューズセミナー】

平成28年6月18日（土）八戸市立市民病院 15名（未入会6名）参加

（9）青森県CT研究会

CTの業務に従事する診療放射線技師及び医療機器メーカー、医系学生を対象として、CTに関する技術の向上に関する学術発表、講演等を行った。

【第4回青森県CT研究会】平成28年12月3日（土）ハートピアローフク

診療放射線技師71名 メーカー15名 計86名

（10）青森乳腺診断フォーラム

乳腺の業務に従事する医師、診療放射線技師、看護師、臨床検査技師及び医療機器メーカー、医系学生を対象として、乳腺に関する症例検討会、講演等を行った。

【第5回青森乳腺診断フォーラム】

平成29年3月11日

弘前大学医学部コミュニケーションセンター

医師22名、診療放射線技師32名

臨床検査技師13名、その他1名 計68名



（１１）業務拡大に伴う統一講習会

診療放射線技師の業務拡大に伴う診療放射線技師法の一部改正（2014年6月18日可決）に伴い、「業務拡大に伴う統一講習会」を開催した。（厚生労働省の後援）

平成28年9月24日（土）～25日（日）青森労災病院 29名参加

平成28年10月8日（土）～9日（日）青森県立中央病院 20名参加

平成28年11月26日（土）～27日（日）弘前大学医学部附属病院 28名参加

平成29年1月14日（土）～15日（日）八戸市立市民病院 25名参加



業務拡大に伴う統一講習会（八戸市立市民病院）

（１２）X線CT認定技師指定講習会

平成28年8月27日（土）～28日（日）弘前大学医学部 臨床大講義室 58名参加

〔２〕事業の公益性について

定款（法人の事業又は目的）上の根拠：第4条第1項第1号～第4号

県内の診療放射線技師の資質の向上を図ることにより、画像診断技術等の向上及び県民に対する放射線に関する情報提供力の向上を図り、県民の健康の増進及び県民が安心して暮らせる地域づくりに貢献することを目的として、放射線に関する知識・技術の習得等に関する学術大会、講習会、研修会等を開催するものであり、「公衆衛生の向上を目的とする事業」に該当すると考える。

３．その他の事業（相互扶助等事業）について

定款（法人の事業又は目的）上の根拠：第4条第1項第5号

他1：会員相互扶助事業（事業比率 1.20%）

〔事業の内容〕

- （１）会員に対する傷害保険として損害保険会社と契約する。
- （２）会員本人が死亡した際に、弔電又は供花を行う。

平成28年度総務関係

1. 入会促進 平成27年度から青森県診療放射線技師会のみ入会を可能とした。

【会員】平成29年3月31日現在

	年度当初	入会	転入	転出	退会	除籍	年度末会員数
県	302	38	6	2	11	2	318
全国	275	29	6	2	15	3	290

2. 終身会員の定着

会費納入規程（終身会員の年齢と救済措置について）の見直しを平成27年度の定時総会で承認いただいた。今年度は本会に30年以上在籍した58歳以上の者について救済を行った。

3. 会議等

① 監査

平成28年4月24日（日）10時～12時 技師会事務所 平成27年度期末監査を実施

平成28年11月12日（土）10時～13時30分 青森市民病院 平成28年度中間監査を実施

平成29年4月29日（土）10時～12時 13時～15時 青森市民病院 平成28年度期末監査を実施

平成29年5月3日（水）10時～15時30分 青森市民病院 平成29年度定時総会資料を確認

② 総会

平成28年6月19日（日）八戸市立市民病院 15時00分～16時00分

正会員数 320名 出席会員数 51名、書面表決・委任状提出者 138名（うち無効6名）

出席会員数 183名

議案1 役員選任 理事・監事立候補者全員を選任

議案2 平成27年度事業方向 承認

議案3 平成27年度決算報告 承認

その他 平成28年度事業計画・予算の報告 等

③ 理事会

【第1回理事会】

平成28年4月24日（日）14時から16時30分まで 青森市民病院3階小会議室

出席監事2名、出席理事7名、理事出席率58%

【報告】

・平成27年度監査報告

・書面表決 熊本への緊急支援 白神山地の水【バックインボックス】10ℓ × 2 10箱

・JART募金要請 5万円

・事務所火災保険 平成28年4月24日契約（企業総合保険）

保険金額 400 万円（建物 300 万円、建物内設備 100 万円） 保険料年間 6,000 円

設備価値 1 点につき 30 万円以内

地震危険保障特約

保険料年間 6,710 円

施設賠償責任保険（対人・対物賠償 1 名 1 事故 2 億円） 保険料年間 1,000 円

- ・第 32 回日本診療放射線技師学術大会（岐阜大会）

演題募集の締め切り 4/30 まで 10 日延長 演題登録及び学会、情報交換会への登録に協力要請あり

【議案】

- ・平成 27 年度事業報告
- ・平成 27 年度会計報告

富士理事が平成 28 年度総会資料を元に説明。微細修正を加え事業報告は全員了承

【検討】

- ・6 月フレッシュセミナー、東京鉄鋼八戸工場見学 ・学術大会及び総会までの日程について
- ・表彰関係

森脇理事が経過説明。叙勲は嶋中祐次会員がⅡ類を平成 28 年 4 月 29 日に受賞決定。

本会表彰関係の顕彰表彰、功労表彰については、平成 30 年 5 月 1 日が創立 70 周年（法人化 30 周年）記念式典で行う。

- ・平成 28・29 年役員選挙について

【第 2 回理事会】

平成 28 年 6 月 19 日（日）16 時～16 時 15 分まで 八戸市立市民病院 2 階会議室

出席監事 2 名、出席理事 12 名、理事出席率 80%

【議案】

- ・代表理事、業務執行理事及び常務理事選定

会 長（代表理事） 船水憲一 副会長（業務執行理事） 森脇公洋、佐藤兼也

常務理事（業務執行理事） 富士正広、石倉牧人、成田将崇、川村匡敦

【第 3 回理事会】

平成 28 年 7 月 23 日（土）13 時～15 時 30 分 青森市民病院 1 階講堂

出席監事 2 名、出席理事 11 名、理事出席率 73.3%

【報告】

- ・フレッシュセミナー・合同研修会・総会・学術大会 ・第 30 回 ひろさき健康まつり
- ・登記等の手続きについて ・執行役員業務報告

【検討】

- ・理事役割分担と今年度事業分担について

【議案】

- ・平成 28 年度入会者承認

日放技+県技師会 9 名 再入会 1 名 県のみから日放技入会 6 名 の 16 名が入会
県のみ入会の 9 名を承認

7 月 22 日現在 290 名 （日放技年度当初会員数 275 名）

324 名 （県技師会年度当初会員数 302 名）

- ・事業報告 ・事務所水害工事（11 月 15 日）の工事完了報告
- ・第 5 回東北放射線医療技術学術大会関係報告 ・全国会長会議報告
- ・業務拡大に伴う統一講習会について ・役員選挙について

【第 4 回理事会】

平成 28 年 9 月 10 日（日）10 時～15 時分まで 青森市民病院 3 階小会議室

出席監事 1 名、出席理事 10 名、出席率 67%

【報告】

- ・X 線 CT 認定技師指定講習会 ・原子力防災訓練について ・クラウド、HP 理事勉強会
- ・JART 都道府県サーベイトチームの登録について ・執行役員業務報告

【検討】

- ・統一講習会 八戸（青森労災病院） 9 月 24 日（土）、25 日（日）
- ・血管模型講習会 五所川原（つがる総合病院）10 月 1 日（土）
- ・統一講習会 青森（県立中央病院） 10 月 8 日（土）、9 日（日）
- ・乳がん学校 青森（青森市民病院）10 月 15 日（土）
- ・東北放射線医療技術学術大会 秋田 10 月 22, 23 日
- ・青森実行委員会 11 月 12 日（土）青森市民病院
- ・統一講習会 弘前 11 月 26 日（土）、27 日（日）
- ・東北 CT 技術研究会の技師会ポイントについて
- ・表彰関係 地域役員功労表彰対象者 3 名推薦

30 年勤続表彰未受賞者（当時辞退）には永久会員資格など説明した文書を配布

平成 29 年度は JART70 周年記念式典で厚生労働大臣表彰者として工藤監事を推薦

【議案】

- ・会計ソフト及び PC の購入
- ・入会会員の承認

【日程の確認】11 月 12 日（土）

AM10:00 中間監査（技師会事務所）

PM 1:00 常務理事会（技師会事務所または青森市民病院）

PM 3:00 第 7 回東北地域放射線技術学術大会実行委員会（青森市民病院）

【第 5 回理事会】

平成 28 年 12 月 4 日（日）10 時～15 時まで 青森市民病院 3 階大会議室

出席監事 2 名、出席理事 11 名、理事出席率 73.3%

【報告】

- ・統一講習会（八戸、青森、弘前、八戸） ・組織体制の確認 ・血管模型講習会
- ・第 7 回東北放射線医療技術学術大会 実行委員会
- ・受託講習会 青森乳がん学校 2016 ・中間監査 ・業務執行役員業務報告
- ・公益法人監査について ・平成 28 年度原子力防災訓練

- ・ 9 月 17 日全国会長会議 ・ 10 月 21 日 東北地域会長・教育委員会合同会議
- ・ 表彰関係 ・ 治療研究会 ・ 統一講習会キャンセルに於いての対応

【検討】

- ・ 次年度計画に於いて ・ 2017 年 3 月 4 日（土）上部消化管初級講座（青森市）
- ・ 乳がん学校の今後の扱いと運営に於いて ・ 公印保管検討

【議案】

- ・ 入会者について
- ・ 技師会費未納者

【第 6 回理事会】

平成 29 年 1 月 21 日（土）10 時～16 時まで 青森市民病院 3 階大会議室

出席監事 2 名、出席理事 9 名、理事出席率 60%

【報告】

- ・ 統一講習会（八戸） ・ 事業報告等に於ける提出書の作成に於ける説明会
- ・ 平成 28 年度青森県第 1 回及び第 2 回原子力災害医療対応基礎研修会
- ・ 業務拡大に伴う統一講習会の講師増員について
- ・ 28 年度 各イベント ・ 乳がん学校の今後について ・ 業務執行役員業務報告
- ・ RAB からとうりゃんせ基金の募集見送り

【議案】

- ・ 剰余金での物品購入（公益目的事業に活用するためのサーベイメータを購入）
- ・ 技師会費未納者の取扱い

【検討】

- ・ 次年度計画に於いて ・ 次年度予算案
- ・ 29・30 年度 J A R T 代議員の候補者についての確認
代議員候補者：船水会長、森脇副会長 補欠代議員候補者：佐藤副会長
- ・ 選挙管理委員の継続と選挙管理委員長を選任 ・ 統一講習会スタッフ兼任不要について
- ・ 健康祭り説明会 ・ 東北放射線医療技術学術大会

【第 7 回理事会】

平成 29 年 3 月 5 日（日）10 時～15 時まで 青森市民病院 3 階 小会議室

出席監事 2 名、出席理事 12 名、理事出席率 80%

【報告】

- ・ 代表理事・業務執行理事業務報告
- ・ 公益社団法人の認定等に於ける法律に基づく立ち入り検査
- ・ 青森県 MRI 研究会 ・ X 線 CT 認定技師認定試験 ・ 医用画像研究会
- ・ 上部消化管初級研修会
- ・ 第 5 回青森県乳腺診断フォーラム 進捗状況 ・ 技師会費未納者
- ・ 29・30 年度 JART 代議員の決定について 代議員 船水、森脇、 補欠代議員 佐藤
- ・ 佐々木県医師会会長の葬儀に於いて弔電 1/27 ・ 青森県放射線治療技術研究会研修会

- ・ 剰余金での物品購入（GMサーベイン納品）
- ・ 事務所無線ルーター設置
- ・ 第7回東北放射線医療技術学術大会

【議案】

- ・ 第7回東北放射線医療技術学術大会の運営費振込み前の支出方法について
- ・ 平成29年度事業計画案
- ・ 平成29年度予算案
- ・ 入会者1名が承認

【検討】

- ・ 公益社団法人青森県診療放射線技師会 学術大会、定時総会について
- ・ 4/29-30 業務拡大に伴う統一講習会（青森県）プログラムについて
- ・ 選挙管理委員の継続と選挙管理委員長の選任
- ・ 技師法28条の件
- ・ 原子力災害医療関係会議
- ・ 「原子力災害医療に関わる基礎研修eラーニングシステム」の試行運用
- ・ 平成28年度第1回原子力災害医療地域連携ネットワーク会議
- ・ 平成28年度青森県原子力災害医療対策専門部会

理事会出席状況理事																監事	
	稲葉	工藤	船水	福士	森脇	藤森	西村	片岡	三浦	澤橋	石倉	成田				長内	岩瀬
第1回	○	○	×	○	○	○	○	×	○	×	×	×				○	○
	船水	佐藤	森脇	福士	成田	石倉	川村	西村	片岡	三浦	澤橋	岩瀬	須崎	小澤	大湯	工藤	稲葉
第2回	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	○	○	○
第3回	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○
第4回	○	×	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	×
第5回	○	×	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
第6回	○	○	×	○	×	×	○	○	×	×	○	○	○	×	×	○	○
第7回	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○

④ 常務理事会

総会及び理事会準備と議案決定事項の運用と検討などを5回行った。

4/24 7/23 8/21 11/12 3/4

⑤ 青森県関係

- ・ 平成28年度原子力防災に係る連絡調整会議

平成28年7月25日（火）13時30分～ アラスカ会館 稲葉監事出席

平成28年9月7日（水）13時30分～ アラスカ会館 工藤監事出席

平成28年10月11日（火）13時30分～ アラスカ会館 稲葉監事出席

- ・原子力災害医療地域連携ネットワーク会議
平成 29 年 3 月 8 日（水）18 時～ 青森県立中央病院 佐藤副会長出席
- ・青森県原子力災害医療対策専門部会
平成 29 年 3 月 22 日（水）15 時～ 青森国際ホテル 工藤監事出席

⑥ 弘前市

- ・第 30 回「市民の健康まつり」協力団体代表者連絡会
平成 28 年 5 月 16 日（月）18 時～19 時 弘前市保健センター 工藤監事出席
平成 29 年 1 月 23 日（月）18 時～19 時 ヒロロ 工藤監事・成田理事出席

⑦ 日本診療放射線技師会関係

- ・第 77 回定時総会
平成 28 年 6 月 11 日（土）東京都 稲葉・船水代議員出席
- ・全国会長会議 平成 28 年 9 月 17 日（日）岐阜市 福士理事出席
- ・第 1 回東北地域会長・教育委員会 年 2 回程度開催 会長・教育委員出席
平成 28 年 10 月 21 日（金）秋田市 船水会長・西村理事出席
- ・第 2 回東北地域会長会議・教育委員会
平成 29 年 2 月 4 日（土）、岩手医科大学 木の花会館 3 階 会議室
船水会長欠席（公益社団法人の監査準備のため）、教育委員会会議 西村理事出席

【会長会議の議題】

1. 報告事項として

- （公社）日日本診療放射線技師会第 5 回理事会報告、教育幹事会報告
- 第 6 回東北放射線医療技術学術大会について（秋田）
- 第 8 回東北放射線医療技術学術大会について（岩手）

議案

1. 平成 29 年度東北地域事業計画として

- 第 7 回東北放射線医療技術学術大会について（青森）
- 女性活躍推進委員会「みちのくこまち」について
- 負担金について
- 表彰について

2. 平成 33 年全国学術大会立候補について

3. （公社）日本診療放射線技師会への要望について

- ・第 6 回東北放射線医療技術学術大会役員会議
平成 28 年 10 月 21 日（金）秋田市 船水会長・稲葉前会長出席

⑧ その他

- ・法人市民税減免申請 （50,000 円）平成 28 年 4 月 26 日申請
- ・公益法人電子申請 平成 28 年 3 月 30 日 平成 28 年度事業計画書の提出
平成 28 年 6 月 29 日 平成 27 年度事業報告等の提出

平成 28 年 7 月 26 日 変更の届出（代表理事等役員変更）

平成 29 年 3 月 31 日 平成 29 年度事業計画書の提出

・公益法人立入検査 平成 29 年 2 月 16 日（木）9：30～15：30 技師会事務所

※立入検査の実施頻度：概ね 3 年を目途に実施され、法人運営全般について、理事・監事など法人運営に責任を持つ者から説明を求める。

平成 25 年度から平成 28 年度途中までの業務執行状況確認・決算書帳簿等確認

以下確認された書類

定款・規程、総会議事録・出席者数・委任状

理事会議事録・議決内容、公益法人の登記簿

公益事業の執行状況

決算書と帳簿の処理方法、科目と通帳科目の確認

情報公開のファイルとその保管方法



【平成 29 年 2 月 16 日立入検査結果】

○ 文書指導

【改善事項】4 月 25 日まで回答のこと

支払いのため引き出した現金を、直ぐ相手方に支払うことが出来ず、日や月が変わっても、あるいは年度をまたいだ状態で、会計担当理事の手元にあるケースがある。手元に現金を置いて日をまたぐ場合には、現金出納票を作成するとともに、年度をまたぐ場合は、現金として財産目録に記載する必要があるため、今後は適正に執行して欲しい。

【対応状況】平成 29 年 4 月 21 日回答文書郵送済（青放技第 29001 号）

立入検査での改善を受け、28 年度から年度をまたぐ運用はしないこととしました。3 月中にすべて振込み等で対処いたしました。今後、手元に現金を置いて日をまたぐ場合には、現金出納票を作成し、適正な運用に努めます。

○ 口頭指導

【業務監査】

現在の体制では困難かもしれませんが、通帳の管理と銀行印の管理は、違う係が行うのが望ましいので、今後の運用等、検討して下さい。

【会計監査】

1. 事業報告を電子申請した結果、指導により修正作業を行った場合には、修正後の内容を正誤表添付のうえ、総会にて報告してください。決算書において、整合性のとれていない年度がありました。

2. 移行後三年間の正味財産増減計算書内訳表において、公益事業から法人会計への繰入金が生じているが、「公益法人認定法第 18 条」の規定により、公益目的事業会計から収益事業等会計又

は法人会計への振替はできないとされています。

3. 会長や総務、会計担当理事に対して、決算時期等に業務手当として支給されている手当について、該当する科目がないため、旅費交通費として支出されていますが、当てはまりません。

【口頭回答 5月1日に船水会長が回答】「公益事業から法人会計への繰入金に関しての件」はH28年度に関し今年度訂正し、その他のものに関しては、随時努力する。「業務手当」の件に関しては、「会議事前資料作成費」を理事会で規定する。

- ・後援 ・リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2017 八戸 6月24日～25日
- ・第8回東北CT技術研究会 9月10日

⑨ 表彰関係

理事会推薦者

- ・嶋中 祐次氏（元常務理事） 71歳 叙勲（瑞宝双光章） 平成28年4月
推薦理由：長年にわたり、診療放射線技師として検査業務に従事した。また県技師会の発展に寄与した。
- ・鈴木 清蔵氏（元副会長） 87歳 青森県褒章 平成28年11月
推薦理由：県技師会では役員を歴任。診療エックス線技師の第1回（昭和27年度）国家試験合格者の一人として、診療放射線技師業務の啓発に尽力し、後進の育成に努めた。副会長在任時に県技師会会則を制定し、会の基礎を築いた。



叙勲の嶋中氏



鈴木氏の県褒賞

なお、両氏から推薦に対する謝意のお手紙をいただいております。

・日本診療放射線技師会表彰

地域功勞表彰 工藤 亮裕氏（現監事） 福士彰二氏（元理事） 稲葉孝典氏（現監事）
（工藤 239 月、福士・稲葉 240 月）

30年永年勤続表彰 10名が授賞

【叙勲・県褒章推薦基準】

種別	功績分野	役職等	基準	注意
叙勲 Ⅰ類	保健 衛生 関係	団体	その分野で格段の業績のあった年齢70歳以上の者	厚生労働大臣表彰制度および知事表彰制度のある分野は受賞者を優先させる。 (例年 5 月 29 日締切)
		看護協会、食品衛生協会、環境衛生同業組合等	県の理事以上に 10 年以上在籍した者、ただし副会長以上経験者で、かつ、市・郡組織の理事以上に 20 年以上在職した者(市郡の理事歴がない場合は、県の理事以上歴 20 年以上)	
叙勲 Ⅱ類	保健 衛生 関係	病院 療養所 研究所等	その分野で格段の業績のあった年齢 55 歳以上の者 臨床・衛生検査技師、診療放射線技師、またはこれらの助手 その職務に 20 年以上	厚生労働大臣表彰制度および知事表彰制度のある分野は受賞者を優先させる。 原則として現職公務員は対象としない。 (例年 5 月 29 日締切)
藍綬 褒章	優れた 事業	団体役員	民間にあつて厚生労働省所管分野の事業に関し、多年にわたり尽力して公共の福祉等を増進し、その事績が特に顕著で、優れた事績を上げた者(現職を含む)年齢 65 歳まで 都道府県団体の役員暦おおむね 15 年以上あり、かつ、その内、次の①、②いずれかに該当する者 ①都道府県の会長暦おおむね 3 年以上 ②都道府県の副会長暦等おおむね 5 年以上、かつ、その内、会長暦等 1 年以上 原則として民間	厚生労働大臣表彰制度および知事表彰制度のある分野についてはいずれかの受賞歴がある者。公務員としての経歴は褒章の対象としない。年齢65歳までの者 (例年 5 月 29 日締切)
県 褒章	保健衛 生の向 上	団体	県段階の役員暦 20 年以上(ただし会長、副会長の経歴を有するもの 15 年以上)	例年 6 月上旬締切
知事表彰		診療放射線技師を対象とした制度はなし		
注意		犯罪歴のある者の取扱:懲役または禁固刑や交通事故、行政処分等経過年数が規定されているので注意		
厚生 労働 大臣 表彰	5 年 ご と		理事以上の従事年数が10年以上、または業務を20年以上で50歳以上 叙勲・褒章・大臣表彰者を除く	理事とは、会長(理事長のうえに名誉職的においている場合を除く)、理事長、副会長、副理事長、専務理事、常務理事等を含み、監事は含まないものとする。
日放技				
地域 功労 表彰	県会長 県副会長 県理事	任期／1 任期／2 任期／4	功労表彰は合算任期が 4 年以上で対象とする。 役職期間が重複している時は、比率の高い役職の期間のみを算定に加える。	例年 11 月中旬締切
永年 勤続 表彰	30 年	会員	30 年以上診療放射線技師関連業務に従事した者で本会に入会后引続き 15 年以上会費を完納した者。	
	50 年	会員	前号に定める表彰を受けた者で引続き 50 年に達するまでの間、会員として在籍し、会費を完納した者。	

貸借対照表

平成29年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部			
1. 流動資産			
現金預金	389,175	1,201,024	△ 811,849
普通預金	356,681	735,821	△ 379,140
一般会計青森銀行・七戸支店	35,435	417,955	△ 382,520
合同講習会青森銀行・白銀支店	308,969	308,964	5
青森銀行・本店営業部	12,277	8,902	3,375
郵便貯金	32,494	465,203	△ 432,709
会費納入ゆうちょ銀行振替口座	32,494	465,203	△ 432,709
仮払金	23,720	16,800	6,920
未収会費	128,000	135,000	△ 7,000
流動資産 合計	540,895	1,352,824	△ 811,929
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	1,500,000	1,500,000	0
基本財産 合計	1,500,000	1,500,000	0
(2) 特定資産			
事務所維持積立金	313,635	313,630	5
事務所維持積立預金(一般)	313,635	313,630	5
特定資産 合計	313,635	313,630	5
(3) その他固定資産			
建物	2,730,925	2,837,345	△ 106,420
什器備品	408,805	10	408,795
土地	570,000	570,000	0
電話加入権	72,800	72,800	0
その他固定資産合計	3,782,530	3,480,155	302,375
固定資産 合計	5,596,165	5,293,785	302,380
資産の部 合計	6,137,060	6,646,609	△ 509,549
II 負 債 の 部			
1. 流動負債			
未払金	180,230	0	180,230
流動負債 合計	180,230	0	180,230
2. 固定負債			
長期借入金	364,152	628,714	△ 264,562
固定負債 合計	364,152	628,714	△ 264,562
負債の部 合計	544,382	628,714	△ 84,332
III 正 味 財 産 の 部			
1. 指 定 正 味 財 産			
2. 一 般 正 味 財 産	5,592,678	6,017,895	△ 425,217
(うち基本財産への充当額)	(1,500,000)	(1,500,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(313,635)	(313,630)	(5)
正 味 財 産 の 部 合 計	5,592,678	6,017,895	△ 425,217
負債及び正味財産合計	6,137,060	6,646,609	△ 509,549

貸借対照表内訳表

平成29年3月31日現在

(単位:円)

科 目	会 計 区 分	公益目的事業会計				収益事業等会計 会員相互扶助	法人会計	合 計
		普及啓蒙事業	資質向上事業	共 通	小 計			
I 資 産 の 部								
1. 流動資産								
現金預金			308,969	16,622	325,591		63,584	389,175
普通預金			308,969	375	309,344		47,337	356,681
一般会計青森銀行・七戸支店							35,435	35,435
合同講習会青森銀行・白銀支店			308,969		308,969			308,969
青森銀行・本店営業部				375	375		11,902	12,277
郵便貯金				16,247	16,247		16,247	32,494
会費納入ゆうちょ銀行振替口座				16,247	16,247		16,247	32,494
仮払金				23,720	23,720			23,720
未収会費				74,000	74,000		54,000	128,000
流動資産 合計			308,969	114,342	423,311		117,584	540,895
2. 固定資産								
(1) 基本財産								
定期預金				750,000	750,000		750,000	1,500,000
基本財産 合計				750,000	750,000		750,000	1,500,000
(2) 特定資産								
事務所維持積立金				156,818	156,818		156,817	313,635
事務所維持積立預金(一般)				156,818	156,818		156,817	313,635
特定資産 合計				156,818	156,818		156,817	313,635
(3) その他固定資産								
建物				1,365,463	1,365,463		1,365,462	2,730,925
什器備品		408,800		4	408,804		1	408,805
土地				285,000	285,000		285,000	570,000
電話加入権				36,400	36,400		36,400	72,800
その他固定資産合計			408,800	1,686,867	2,095,667		1,686,863	3,782,530
固定資産 合計			408,800	2,593,685	3,002,485		2,593,680	5,596,165
資産の部 合計			717,769	2,708,027	3,425,796		2,711,264	6,137,060
II 負 債 の 部								
1. 流動負債								
未払金			153,918	24,362	178,280		1,950	180,230
流動負債 合計			153,918	24,362	178,280		1,950	180,230
2. 固定負債								
長期借入金				182,076	182,076		182,076	364,152
固定負債 合計				182,076	182,076		182,076	364,152
負債の部 合計			153,918	206,438	380,356		184,026	544,382
III 正 味 財 産 の 部								
1. 指 定 正 味 財 産								
2. 一 般 正 味 財 産			563,851	2,501,590	3,065,441		2,527,237	5,592,678
(うち基本財産への充当額)				(750,000)	(750,000)		(750,000)	(1,500,000)
(うち特定資産への充当額)				(156,818)	(156,818)		(156,817)	(313,635)
正味財産の部 合計			563,851	2,501,590	3,065,441		2,527,237	5,592,678
負債及び正味財産合計			717,769	2,708,028	3,425,797		2,711,263	6,137,060

正味財産増減計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	375	376	△ 1
基本財産受取利息	375	376	△ 1
特定資産運用益	5	62	△ 57
特定資産受取利息	5	62	△ 57
受取会費	3,851,000	3,485,000	366,000
正会員受取会費	2,817,000	2,745,000	72,000
その他受取会費	421,000	280,000	141,000
賛助会員受取会費	460,000	460,000	
終身会員受取会費	153,000		
受取補助金等	208,212	193,854	14,358
その他受託収益	208,212	193,854	14,358
雑収益	1,014	9,133	△ 8,119
受取利息	14	133	△ 119
雑収益	1,000	9,000	△ 8,000
経常収益合計	4,060,606	3,688,425	372,181
(2)経常費用			
事業費	3,240,444	2,106,700	1,133,744
研修費	1,739,958	1,089,645	650,313
学術大会	393,021	188,515	204,506
PR展開催費	164,184	66,060	98,124
東北地域学術大会	90,600	110,000	△ 19,400
部会研修会	99,420	88,772	10,648
専門部会研修費	5,000	7,200	△ 2,200
その他研修会	987,733	629,098	358,635
給料手当	217,450	220,600	△ 3,150
福利厚生費	2,257	2,424	△ 167
旅費交通費	154,951	239,680	△ 84,729
理事旅費	101,551	152,080	△ 50,529
役員旅費	6,300	32,000	△ 25,700
その他旅費	47,100	55,600	△ 8,500
通信運搬費	143,445	137,505	5,940
減価償却費	82,411	55,596	26,815
消耗品什器備品費	36,200		36,200
消耗品費	275,604	120,631	154,973
修繕費	68,280	87,720	△ 19,440
印刷製本費	311,514	36,623	274,891
その他印刷費	311,514	36,623	274,891
光熱水料費	31,855	32,326	△ 471
保険料	60,705	53,850	6,855
租税公課	46,814	20,100	26,714
支払寄付金	60,000	10,000	50,000
雑費	9,000		9,000

次ページへ続く

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
管理費	1,245,379	1,261,279	△ 15,900
給料手当	217,450	220,600	△ 3,150
福利厚生費	2,257	2,423	△ 166
会議費	55,034	36,948	18,086
理事会費	41,400		41,400
役員会費	8,990	36,948	△ 27,958
委員会費	4,644		4,644
旅費交通費	155,820	265,930	△ 110,110
役員旅費		6,130	△ 6,130
理事旅費	89,160	212,200	△ 123,040
委員会旅費	19,560		19,560
その他の旅費	47,100	47,600	△ 500
通信運搬費	98,924	87,712	11,212
減価償却費	53,214	55,595	△ 2,381
消耗品費	48,100		48,100
修繕費	68,280	108,996	△ 40,716
印刷製本費	110,376	148,234	△ 37,858
リース料	117,417	71,625	45,792
光熱水料費	31,854	32,325	△ 471
賃借料	10,800	10,800	
保険料	6,855		
租税公課	20,100	20,100	
支払手数料	226,060	178,960	47,100
支払利息	13,838	20,942	△ 7,104
雑費	9,000	89	8,911
経常費用合計	4,485,823	3,367,979	1,117,844
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 425,217	320,446	△ 745,663
評価損益等計			
当期経常増減額	△ 425,217	320,446	△ 745,663
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益合計			
(2)経常外費用			
経常外費用合計			
当期経常外増減額			
他会計振替額			
他会計からの繰入額	1,410,177	838,369	571,808
他会計への繰出額	1,410,177	838,369	571,808
当期一般正味財産増減額	△ 425,217	320,446	△ 745,663
一般正味財産期首残高	6,017,895	5,697,449	320,446
一般正味財産期末残高	5,592,678	6,017,895	△ 425,217
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増加額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
Ⅲ 正味財産期末残高	5,592,678	6,017,895	△ 425,217

正味財産増減計算書内訳表

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計	法人会計	合 計
	普及啓蒙事業	資質向上事業	共 通	小 計	会員相互扶助		
I 一般正味財産増減の部							
1.経常増減の部							
(1)経常収益							
基本運用益			375	375			375
基本受取利息			375	375			375
特定資産運用益			3	3		2	5
特定資産受取利息			3	3		2	5
受取会費	421,000		1,945,000	2,366,000		1,485,000	3,851,000
正会員受取会費			1,408,500	1,408,500		1,408,500	2,817,000
その他受取会費	421,000			421,000			421,000
賛助会員受取会費			460,000	460,000			460,000
終身会員受取会費			76,500	76,500		76,500	153,000
受取補助金等	154,612		53,600	208,212			208,212
その他受託収益	154,612		53,600	208,212			208,212
雑収益			5	5		1,009	1,014
受取利息			5	5		9	14
雑収益						1,000	1,000
経常収益合計		575,617	1,998,978	2,574,595		1,486,011	4,060,606
(2)経常費用							
事業費	272,184	1,404,873	1,509,537	3,186,594	53,850		3,240,444
研修費	272,184	1,345,943	121,831	1,739,958			1,739,958
給料手当			217,450	217,450			217,450
福利厚生費			2,257	2,257			2,257
旅費交通費			154,951	154,951			154,951
通信運搬費		3,016	140,429	143,445			143,445
減価償却費		29,200	53,211	82,411			82,411
消耗什器備品費			36,200	36,200			36,200
消耗品費			275,604	275,604			275,604
修繕費			68,280	68,280			68,280
印刷製本費			311,514	311,514			311,514
光熱水料費			31,855	31,855			31,855
保険料			6,855	6,855	53,850		60,705
租税公課		26,714	20,100	46,814			46,814
支払寄付金			60,000	60,000			60,000
雑費			9,000	9,000			9,000
管理費						1,245,379	1,245,379
給料手当						217,450	217,450
福利厚生費						2,257	2,257
会議費						55,034	55,034
旅費交通費						155,820	155,820
通信運搬費						98,924	98,924
減価償却費						53,214	53,214
消耗什器備品費						48,100	48,100
修繕費						68,280	68,280
印刷製本費						110,376	110,376
リース料						117,417	117,417
光熱水料費						31,854	31,854
賃借料						10,800	10,800
保険料						6,855	6,855
租税公課						20,100	20,100
支払手数料						226,060	226,060
支払利息						13,838	13,838
雑費						9,000	9,000
経常費用合計	272,184	1,404,873	1,509,537	3,186,594	53,850	1,245,379	4,485,823
(事業比率)	(6.07%)	(31.32%)	(33.65%)	(71.04%)	(1.20%)	(27.76%)	(100.00%)
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 272,184	△ 829,256	489,441	△ 611,999	△ 53,850	240,632	△ 425,217
評価損益等計							
当期経常増減額	△ 272,184	△ 829,256	489,441	△ 611,999	△ 53,850	240,632	△ 425,217
2.経常外増減の部							
(1)経常外収益							
経常外収益合計							
(2)経常外費用							
経常外費用合計							
当期経常外増減額							
他会計振替額	272,184	1,084,143	△ 631,665	724,662	53,850	△ 778,512	
他会計からの繰入額	272,184	1,084,143		1,356,327	53,850		1,410,177
他会計への繰出額			631,665	631,665		778,512	1,410,177
当期一般正味財産増減額		254,887	△ 142,224	112,663		△ 537,880	△ 425,217
一般正味財産期首残高		308,964	2,643,814	2,952,778		3,065,117	6,017,895
一般正味財産期末残高		563,851	2,501,590	3,065,441		2,527,237	5,592,678
II 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増加額							
指定正味財産期首残高							
指定正味財産期末残高							
III 正味財産期末残高		563,851	2,501,590	3,065,441		2,527,237	5,592,678

正味財産増減計算書(公1・普及啓蒙事業)

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
経常収益合計				
(2)経常費用				
事業費	272,184	174,060	98,124	
研修費	272,184	174,060	98,124	
PR展開催費	164,184	66,060	98,124	健康まつり スタッフ日当、骨密度装置レンタル費用 等
その他研修会	108,000	108,000		ピンクリボンプロジェクト協賛金 (FM青森・告知費用)
管理費				
経常費用合計	272,184	174,060	98,124	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 272,184	△ 174,060	△ 98,124	
評価損益等計				
当期経常増減額	△ 272,184	△ 174,060	△ 98,124	
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益合計				
(2)経常外費用				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
他会計振替額	272,184	174,060	98,124	
他会計からの繰入額	272,184	174,060	98,124	(共通)会計から繰入
他会計への繰出額				
当期一般正味財産増減額				
一般正味財産期首残高				
一般正味財産期末残高				
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高				

正味財産増減計算書(公2・資質向上事業)

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
受取会費	421,000	280,000	141,000	
その他受取会費	421,000	280,000	141,000	学術大会参加費 101,000円 (1,000×98名、3,000円 ×1名) 血管模型作成講習会参加費 (171,000円 27名) 受託講習会参加費 99,000円 (33名) 上部消化管研修会 50,000円 (30名)
受取補助金等	154,612	147,054	7,558	
その他受託収益	154,612	147,054	7,558	血管模型作成講習会・共催負 担金 31,612円、青森県より受 託講習会費用 123,000円
雑収益	5	60	△ 55	
受取利息	5	60	△ 55	青銀・白銀支店通帳 利息
経常収益合計	575,617	427,114	148,503	
(2)経常費用				
事業費	1,404,873	915,585	489,288	
研修費	1,345,943	915,585	430,358	
学術大会	393,021	188,515	204,506	送迎バス賃借料 64,800円、会 場使用料 19,861円、講師謝礼 ・旅費、スタッフ宿泊費等
東北地域学術大会	82,800	110,000	△ 27,200	東北地域負担金 82,800円 (300円×276名)
部会研修会	99,420	88,772	10,648	MRI研究会講師旅費・謝金等
専門部会研修費	5,000	7,200	△ 2,200	福島災害医療セミナー参加費
その他研修会	765,702	521,098	244,604	血管模型作成講習会費用 299,750円、 受託事業費用 262,999円 以下県負担分 フレッシュヤーズセミナー 統一講習会県負担分 X線CT認定技師指定講習会
通信運搬費	3,016		3,016	血管模型作成講習会案内
減価償却費	29,200		29,200	サーバイメーター減価償却費
租税公課	26,714		26,714	講師謝礼税
管理費				
経常費用合計	1,404,873	915,585	489,288	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 829,256	△ 488,471	△ 340,785	
評価損益等計				
当期経常増減額	△ 829,256	△ 488,471	△ 340,785	

次ページへ続く

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益合計				
(2)経常外費用				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
他会計振替額	1,084,143	488,531	595,612	
他会計からの繰入額	1,084,143	488,531	595,612	(共通)(法人会計)会計から繰入
他会計への繰出額				
当期一般正味財産増減額	254,887	60	254,827	
一般正味財産期首残高	308,964	308,904	60	
一般正味財産期末残高	563,851	308,964	254,887	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高	563,851	308,964	254,887	

正味財産増減計算書(共通)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
基本財産運用益	375	376	△ 1	
基本財産受取利息	375	376	△ 1	基本財産(定期預金)利息
特定資産運用益	3		3	
特定資産受取利息	3		3	特定資産(事務所積立)利息
受取会費	1,945,000	1,832,500	112,500	
正会員受取会費	1,408,500	1,372,500	36,000	正会員会費 9,000円×313名(会費未納11名含む)の1/2(公益事業分)
賛助会員受取会費	460,000	460,000		賛助会員会費 20,000円×23社(会費未納1社含む)
終身会員受取会費	76,500		76,500	終身会員前納分の1/2(公益事業分)
受取補助金等	53,600	23,400	30,200	
その他受託収益	53,600	23,400	30,200	日放技より、業務委託費
雑収益		73	△ 73	
受取利息		73	△ 73	青銀・七戸支店通帳利息
経常収益合計	1,998,978	1,856,349	142,629	
(2)経常費用				
事業費	1,509,537	963,205	546,332	
研修費	121,831		121,831	
東北地域学術大会	7,800		7,800	東北地域学術大会情報交換会酒代
その他研修会	114,031		114,031	全国大会情報交換会・酒代、 〃・理事参加費、他
給料手当	217,450	220,600	△ 3,150	事務員給与(公益事業分)
福利厚生費	2,257	2,424	△ 167	事務員労働保険料(〃)
旅費交通費	154,951	239,680	△ 84,729	
理事旅費	101,551	152,080	△ 50,529	理事旅費
役員旅費	6,300	32,000	△ 25,700	県立入検査・役員駐車料金
その他旅費	47,100	55,600	△ 8,500	事務員駐車料金(公益事業分)
通信運搬費	140,429	137,505	2,924	事務所電話料(公益事業分)、 モバイルWiFi使用料
減価償却費	53,211	55,596	△ 2,385	什器備品・建物 減価償却費(公益事業分)
消耗什器備品費	36,200		36,200	事務所スキャナー購入費
消耗品費	275,604	120,631	154,973	講師等記念品代 105,000円 事務所プリンター代 54,000円 熊本地震救援水代 32,400円 等
修繕費	68,280	87,720	△ 19,440	事務所マンション管理費(公益事業相当分)

次ページへ続く

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
印刷製本費	311,514	36,623	274,891	
その他印刷費	311,514	36,623	274,891	事務所コピー用紙代等 理事会資料印刷費
光熱水料費	31,855	32,326	△ 471	事務所電気代、水道料(公益事業分)
保険料	6,855		6,855	事務所火災保険料(事業費分)
租税公課	20,100	20,100		土地・建物固定資産税(〃)
支払寄付金	60,000	10,000	50,000	(日放技)熊本県震災寄付金、 がん対策寄付金
雑費	9,000		9,000	除籍会員2名未収会費雑損処理 (公益事業分)
管理費				
経常費用合計	1,509,537	963,205	546,332	
評価損益等調整前当期経常増減額	489,441	893,144	△ 403,703	
評価損益等計				
当期経常増減額	489,441	893,144	△ 403,703	
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益合計				
(2)経常外費用				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
他会計振替額	631,665	838,369	△ 206,704	
他会計への繰出額	631,665	838,369	△ 206,704	(公2)会計へ繰出し
当期一般正味財産増減額	△ 142,224	54,775	△ 196,999	
一般正味財産期首残高	2,643,814	2,589,039	54,775	
一般正味財産期末残高	2,501,590	2,643,814	△ 142,224	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
Ⅲ 正味財産期末残高	2,501,590	2,643,814	△ 142,224	

正味財産増減計算書(他1・会員相互扶助)

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
経常収益合計				
(2)経常費用				
事業費	53,850	53,850		
福利厚生費 保険料	53,850	53,850		会員傷害保険料
管理費				
経常費用合計	53,850	53,850		
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 53,850	△ 53,850		
評価損益等計				
当期経常増減額	△ 53,850	△ 53,850		
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益合計				
(2)経常外費用				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
他会計振替額	53,850	53,850		
他会計からの繰入額	53,850	53,850		(法人会計)から繰入
当期一般正味財産増減額				
一般正味財産期首残高				
一般正味財産期末残高				
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高				

正味財産増減計算書(法人会計)

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
特定資産運用益	2	62	△ 60	
特定資産受取利息	2	62	△ 60	特定資産(事務所積立)利息
受取会費	1,485,000	1,372,500	112,500	
正会員受取会費	1,408,500	1,372,500	36,000	正会員会費 9,000円×313名 (会費未納11名含む)の1/2(法人会計分)
終身会員受取会費	76,500		76,500	終身会員前納分の1/2(公益事業分)
受取補助金等		23,400	△ 23,400	
その他受託収益		23,400	△ 23,400	
雑収益	1,009	9,000	△ 7,991	
受取利息	9		9	青銀・本店通帳利息
雑収益	1,000	9,000	△ 8,000	転入会員前所属県会費差額
経常収益合計	1,486,011	1,404,962	81,049	
(2)経常費用				
事業費				
管理費	1,245,379	1,261,279	△ 15,900	
給料手当	217,450	220,600	△ 3,150	事務員給与(法人会計分)
福利厚生費	2,257	2,423	△ 166	事務員労働保険料(")
会議費	55,034	36,948	18,086	
理事会費	41,400		41,400	フレッシュヤーズセミナー受講者 情報交換会費用負担分
役員会費	8,990	36,948	△ 27,958	他団体・個人への祝電、弔電
委員会費	4,644		4,644	選挙管理委員宿泊費
旅費交通費	155,820	265,930	△ 110,110	
役員旅費		6,130	△ 6,130	
理事旅費	89,160	212,200	△ 123,040	理事会等・理事旅費
委員会旅費	19,560		19,560	選挙管理委員旅費
その他の旅費	47,100	47,600	△ 500	事務員駐車料金(法人会計分)
通信運搬費	98,924	87,712	11,212	事務所電話料金(法人会計分) 、総会資料送付代
減価償却費	53,214	55,595	△ 2,381	什器備品・建物 減価償却費 (法人会計分)
消耗品費	48,100		48,100	事務所コピー機保守料
修繕費	68,280	108,996	△ 40,716	事務所マンション管理費(法人 会計分)
印刷製本費	110,376	148,234	△ 37,858	総会資料印刷費
リース料	117,417	71,625	45,792	会計使用ノートPC・会計ソフト 、DSA部会ノートPCリース代
光熱水料費	31,854	32,325	△ 471	事務所電気代、水道料(法人 会計分)
賃借料	10,800	10,800		問屋町倉庫賃借料

次ページへ続く

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減	摘要
保険料	6,855		6,855	事務所火災保険料(法人会計分)
租税公課	20,100	20,100		土地・建物固定資産税(")
支払手数料	226,060	178,960	47,100	各手数料
支払利息	13,838	20,942	△ 7,104	事務所購入時借入金利息
雑費	9,000	89	8,911	除籍会員2名未収会費雑損処理 (法人会計分)
経常費用合計	1,245,379	1,261,279	△ 15,900	
評価損益等調整前当期経常増減額	240,632	143,683	96,949	
評価損益等計				
当期経常増減額	240,632	143,683	96,949	
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益合計				
(2)経常外費用				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
他会計振替額	△ 778,512	121,928	△ 900,440	
他会計からの繰入額		121,928	△ 121,928	
他会計への繰出額	778,512		778,512	(公2)(その他)会計へ繰出し
当期一般正味財産増減額	△ 537,880	265,611	△ 803,491	
一般正味財産期首残高	3,065,117	2,799,506	265,611	
一般正味財産期末残高	2,527,237	3,065,117	△ 537,880	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
Ⅲ 正味財産期末残高	2,527,237	3,065,117	△ 537,880	

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。
2. 引当金の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記
該当するものではありません
2. 重要な会計方針
 - (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当するものではありません
 - (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
該当するものではありません
 - (3) 固定資産の減価償却の方法
建物は定額法、什器備品は定率法によっています
 - (4) 引当金の計上基準
該当するものではありません
 - (5) キャッシュ・フロー計算書における資金範囲
該当するものではありません
 - (6) 消費税等の会計処理
税込処理によっています
3. 会計方針の変更
該当するものではありません
4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高
基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	1,500,000	0	0	1,500,000
小 計	1,500,000	0	0	1,500,000
特定資産				
事務所維持積立金	313,630	5	0	313,635
小 計	313,630	5	0	313,635
合 計	1,813,630	5	0	1,813,635

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	1,500,000	(0)	(1,500,000)	0
小 計	1,500,000	(0)	(1,500,000)	0
特定資産				
事務所維持積立金	313,635	(0)	(313,635)	0
小 計	313,635	(0)	(313,635)	0
合 計	1,813,635	(0)	(1,813,635)	0

6. 担保に供している資産

該当するものではありません

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	3,130,000	399,075	2,730,925
什器備品	1,190,778	781,973	408,805
合 計	4,320,778	1,181,048	3,139,730

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりです

科 目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の当期末残高
未収会費	128,000	0	128,000
合 計	128,000	0	128,000

9. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務

該当するものではありません

10. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当するものではありません

11. 補助金等の内訳並びに交付者、登記の増減額及び残高

該当するものではありません

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当するものではありません

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当するものではありません

14. 関連当事者との取引の内容

該当するものではありません

15. 重要な後発事象

該当するものではありません

16. その他

該当するものではありません

財産目録

平成29年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金預金			389,175
	普通預金			356,681
	一般会計 青森銀行・七戸支店	普通預金:青森銀行七戸支店	日常業務等、運賃用口座 (法人会計 100%)	35,435
	合同講習会 青森銀行・白銀支店	普通預金:青森銀行・白銀支店	資質向上講習会用口座 (公2 100%)	308,969
	青森銀行・本店営業部	普通預金:青森銀行・本店	事務所購入時借入金返済用口座 (法人会計 100%)	12,277
	郵便貯金			32,494
	会費納入 ゆうちょ銀行振替口座	ゆうちょ銀行:振替口座	会費納入用口座 (共通 50%、法人会計 50%)	32,494
	仮払金	次年度開催・東北医療技術学術大会 一時立替え分	次年度返金予定	23,720
	未収会費	会費未収金:今年度正会員 (11名) 賛助会会員 (1社) 正会員/27年度 (1名)	99,000円 (共通 50%、法人会計 50%) 20,000円 (共通 50%、法人会計 50%) 9,000円 (共通 50%、法人会計 50%)	128,000
流動資産合計				540,895
(固定資産)				
基本財産				
	定期預金	定期預金:青森銀行本店(1,500,000円)	利息を会運営資金に充当する。(共通 100%)	1,500,000
特定資産				
	事務所維持積立金			313,635
	事務所維持積立預金(一般)	普通預金:青森銀行・七戸支店	事務所機能を維持するための準備金 (共通 50%、法人会計 50%)	313,635
その他固定資産				
	建物	青森市安方2丁目17番地15-802号 ライオンズマンション新町通	事務所 (共通 50%、法人会計 50%)	2,730,925
	什器備品	トランシーバー (帳簿価額 1円) デジタルカメラ一式 (" 1円) デジタルビデオ一式 (" 1円) 事務所ノートパソコン (" 1円) 液晶プロジェクタ (" 1円) サーベイメーター (" 408,800円)	学会等スタッフ連絡用 業務記録用 同上 事務作業用パソコン 研修会等スライド上映用 27年度公益事業剰余金にて購入(公2) 訓練・講習会にて使用	408,805
	土地	青森市安方2丁目17番地15号	事務所 (共通 50%、法人会計 50%)	570,000
	電話加入権		(共通 50%、法人会計 50%)	72,800
固定資産合計				5,596,165
資産合計				6,137,060
(流動負債)				
	未払金	サーベイメーター代残金 138,000円 講師謝礼源泉税 未払い分 15,918円 今年度理事旅費(口座未確認分) 交通費、資料印刷代 24,362円 今年度理事旅費(口座未確認分) 交通費(法人会計分) 19,500円	(公2)次年度支払予定 (公2)次年度支払予定 (共通)次年度支払予定 (法人会計)次年度支払予定	180,230
流動負債合計				180,230
(固定負債)				
	長期借入金	借入金(青森銀行・本店)	事務所購入時借入金(残金) (共通 50%、法人会計 50%)	364,152
固定負債合計				364,152
負債合計				544,382
正味財産				5,592,678

平成28年度 減価償却 内訳（固定資産台帳）

自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日

（単位：円）

資産名	取得年月日	数量	償却方法	耐用年数	償却率	償却月数	取得価額	期首帳簿価額	当期減価償却額	減価償却累計額	期末帳簿価額
事務所（土地）	H25. 7. 29	1	非償却	**	**	**	570,000	570,000	0	0	570,000
事務所（マンション）	H25. 7. 29	1	定額法	30	0.03	12	3,130,000	2,837,345	106,420	399,075	2,730,925
トランシーバー	H10. 9. 10	6	旧定率法	5	0.37	12	58,275	1	0	58,274	1
デジタルカメラ一式	H14. 1. 4	1	旧定率法	5	0.37	12	66,570	1	0	66,569	1
デジタルビデオ一式	H15. 10. 17	1	旧定率法	5	0.37	12	151,758	2	1	151,757	1
液晶プロジェクター	H16. 3. 5	1	旧定率法	5	0.37	12	325,500	5	4	325,499	1
事務所ノートパソコン	H19. 7. 19	1	200%定率法	4	0.63	12	150,675	1	0	150,674	1
サーベイメーター	H29. 2. 28	1	250%定率法	5	0.40	12	438,000	0	29,200	29,200	408,800
電話加入権	H26. 4. 1	1	非償却	**	**	**	72,800	72,800	0	0	72,800
定期預金	H26. 3. 14	1	非償却	**	**	**	1,500,000	1,500,000	0		1,500,000
計							6,463,578	3,407,355	135,625	1,181,048	5,282,530

未収会費処理 一覧表

平成29年3月31日 現在

平成28年度 未収会費処理一覧						平成29年3月31日					
年 度	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		計		合 計
	正 会 員	賛助会員	正 会 員	賛助会員	正 会 員	賛助会員	正 会 員	賛助会員	正 会 員	賛助会員	
期首未収人数					15				15		
期首未収金額	0	0	0	0	135,000	0			135,000		135,000
今期納入人数					12				12		
今期納入金額	0	0	0	0	108,000	0			108,000		108,000
損失計上人数					2				2		
損失計上金額	0	0	0	0	18,000	0			18,000		18,000
今期発生人数							11	1	11	1	
今期発生金額							99,000	20,000	99,000	20,000	119,000
期末未収人数					1	0	11	1	12	1	
期末未収金額	0	0	0	0	9,000	0	99,000	20,000	108,000	20,000	128,000

収支計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(1) 基本財産運用収入		375	375
基本財産利息収入		375	375
(2) 特定資産運用収入	200	5	△ 195
特定資産利息収入	200	5	△ 195
(4) 会費収入	3,590,000	3,851,000	261,000
正会員会費収入	2,700,000	2,817,000	117,000
その他会費収入	390,000	421,000	31,000
賛助会員会費収入	500,000	460,000	△ 40,000
終身会員会費収入		153,000	
(6) 補助金等収入	180,000	208,212	28,212
その他受託収入	180,000	208,212	28,212
(9) 雑収入	147	1,014	867
受取利息収入	147	14	△ 133
雑収入		1,000	1,000
(10) 他会計からの繰入金収入	413,135	1,410,177	997,042
他会計からの繰入金収入	413,135	1,410,177	997,042
事業活動収入計	4,183,482	5,470,783	1,287,301
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出	2,866,000	3,158,034	△ 292,034
研修費	1,345,000	1,739,958	△ 394,958
学術大会	210,000	393,021	△ 183,021
講演会費	80,000		80,000
PR展開催費	147,000	164,184	△ 17,184
東北地域学術大会	260,000	90,600	169,400
部会研修会	60,000	99,420	△ 39,420
専門部会研修費	60,000	5,000	55,000
その他研修会	528,000	987,733	△ 459,733
給料手当	230,000	217,450	12,550
福利厚生費支出	13,000	2,257	10,743
旅費交通費支出	415,000	154,951	260,049
理事旅費	205,000	101,551	103,449
役員旅費	80,000	6,300	73,700
委員会旅費	30,000		30,000
その他旅費	100,000	47,100	52,900
通信運搬費支出	200,000	143,445	56,555
消耗什器備品費支出	120,000	36,200	83,800
消耗品費支出	40,000	275,604	△ 235,604
修繕費支出	70,000	68,280	1,720
印刷製本費支出	270,000	311,514	△ 41,514
その他印刷費	270,000	311,514	△ 41,514
光熱水料費支出	40,000	31,856	8,144
保険料支出	66,000	60,705	5,295
諸謝金支出	5,000		5,000
租税公課支出	25,000	46,814	△ 21,814
寄付金支出	10,000	60,000	△ 50,000
雑支出	17,000	9,000	8,000

次ページへ続く

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異
(2) 管理費支出	1,323,655	1,192,164	131,491
給料手当	230,000	217,450	12,550
福利厚生費支出	35,000	2,257	32,743
会議費支出	10,000	55,034	△ 45,034
理事会費		41,400	△ 41,400
役員会費	10,000	8,990	1,010
委員会費		4,644	△ 4,644
旅費交通費支出	260,000	155,820	104,180
役員旅費	10,000		10,000
理事旅費	200,000	89,160	110,840
委員会旅費		19,560	△ 19,560
その他の旅費	50,000	47,100	2,900
通信運搬費支出	60,000	98,924	△ 38,924
消耗什器備品費支出	10,000		10,000
消耗品費支出	10,000	48,100	△ 38,100
修繕費支出	70,000	68,280	1,720
印刷製本費支出	210,000	110,376	99,624
リース料支出	100,000	117,417	△ 17,417
光熱水料費支出	40,000	31,853	8,147
賃借料支出	10,800	10,800	
保険料支出		6,855	△ 6,855
諸謝金支出	10,000		10,000
租税公課支出	25,000	20,100	4,900
支払手数料	200,000	226,060	△ 26,060
負担金支出	10,000		10,000
支払利息	27,855	13,838	14,017
雑支出	5,000	9,000	△ 4,000
(3) 他会計への繰入金支出	413,135	1,410,177	△ 997,042
他会計への繰入金支出	413,135	1,410,177	△ 997,042
事業活動支出計	4,602,790	5,760,375	△ 1,157,585
事業活動収支差額	△ 419,308	△ 289,592	129,716
Ⅱ 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
(2) 特定資産取崩収入			
事務所維持積立取崩収入			
投資活動収入計			
2. 投資活動支出			
(2) 特定資産取得支出		5	△ 5
事務所取得積立預金		5	△ 5
(3) 固定資産取得支出		438,000	△ 438,000
什器備品購入支出		438,000	△ 438,000
投資活動支出計		438,005	△ 438,005
投資活動収支差額		△ 438,005	△ 438,005
Ⅲ 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計			
2. 財務活動支出			
(1) 借入金返済支出	250,545	264,562	14,017
長期借入金返済支出	250,545	264,562	14,017
財務活動支出計	250,545	264,562	14,017
財務活動収支差額	△ 250,545	△ 264,562	△ 14,017
Ⅳ 予備費支出			
当期収支差額	△ 669,853	△ 992,159	△ 322,306
前期繰越収支差額	1,022,539	1,352,824	330,285
次期繰越収支差額	352,686	360,665	7,979

収支計算書内訳表
平成27年4月1日から平成28年3月31日

(単位:円)

科 目	会 計 区 分	合 計	公益目的事業会計				収益事業等会計 会員相互扶助	法人会計
			普及啓蒙事業	資質向上事業	共 通	小 計		
I 事業活動収支の部								
1. 事業活動収入								
(1) 基本財産運用収入		375			375	375		
基本財産利息収入		375			375	375		
(2) 特定資産運用収入		5			3	3		2
特定資産利息収入		5			3	3		2
(4) 会費収入		3,851,000	421,000		1,945,000	2,366,000		1,485,000
正会員会費収入		2,817,000			1,408,500	1,408,500		1,408,500
その他会費収入		421,000	421,000			421,000		
賛助会員会費収入		460,000			460,000	460,000		
終身会員会費収入		153,000			76,500	76,500		76,500
(6) 補助金等収入		208,212		154,612	53,600	208,212		
その他受託収入		208,212		154,612	53,600	208,212		
(9) 雑収入		1,014		5		5		1,009
受取利息収入		14		5		5		9
雑収入		1,000						1,000
(10) 他会計からの繰入金収入		1,410,177	272,184	1,084,143		1,356,327	53,850	
他会計からの繰入金収入		1,410,177	272,184	1,084,143		1,356,327	53,850	
事業活動収入計		5,470,783	272,184	1,659,760	1,998,978	3,930,922	53,850	1,486,011
2. 事業活動支出								
(1) 事業費支出		3,158,034	272,184	1,375,673	1,456,327	3,104,184	53,850	
研修費		1,739,958	272,184	1,345,943	121,831	1,739,958		
学術大会		393,021		393,021		393,021		
講演会費		164,184	164,184			164,184		
PR展開催費		90,600		82,800	7,800	90,600		
東北地域学術大会		99,420		99,420		99,420		
部会研修会		5,000		5,000		5,000		
専門部会研修費		987,733	108,000	765,702	114,031	987,733		
その他研修会								
給料手当		217,450			217,450	217,450		
福利厚生費支出		2,257			2,257	2,257		
旅費交通費支出		154,951			154,951	154,951		
理事旅費		101,551			101,551	101,551		
役員旅費		6,300			6,300	6,300		
その他旅費		47,100			47,100	47,100		
通信運搬費支出		143,445		3,016	140,429	143,445		
消耗什器備品費支出		36,200			36,200	36,200		
消耗品費支出					275,604			
修繕費支出		68,280			68,280	68,280		
印刷製本費支出		311,514			311,514	311,514		
その他印刷費		311,514			311,514	311,514		
光熱水料費支出		31,856			31,856	31,856		
保険料支出		60,705			6,855	6,855	53,850	
租税公課支出		46,814		26,714	20,100	46,814		
寄付金支出					60,000			
雑支出					9,000			
(2) 管理費支出		1,192,164						1,192,164
給料手当		217,450						217,450
福利厚生費支出		2,257						2,257
会議費支出		55,034						55,034
理事会費		41,400						41,400
役員会費		8,990						8,990
委員会費		4,644						4,644
旅費交通費支出		155,820						155,820
理事旅費		89,160						89,160
委員会旅費		19,560						19,560
その他の旅費		47,100						47,100
通信運搬費支出		98,924						98,924
消耗品費支出		48,100						48,100
修繕費支出		68,280						68,280
印刷製本費支出		110,376						110,376
リース料支出		117,417						117,417
光熱水料費支出		31,853						31,853
賃借料支出		10,800						10,800
保険料支出		6,855						6,855
租税公課支出		20,100						20,100
支払手数料		226,060						226,060
支払利息		13,838						13,838
雑支出		9,000						9,000
(3) 他会計への繰入金支出		1,410,177			631,665	631,665		778,512
他会計への繰入金支出		1,410,177			631,665	631,665		778,512
事業活動支出計		5,760,375	272,184	1,375,673	2,087,992	3,735,849	53,850	1,970,676
事業活動収支差額		△ 289,592		284,087	△ 89,014	195,073		△ 484,665
II 投資活動収支の部								
1. 投資活動収入								
(2) 特定資産取崩収入								
事務所維持積立取崩収入								
投資活動収入計								
2. 投資活動支出								
(2) 特定資産取得支出		5			3	3		2
事務所取得積立預金		5			3	3		2
(3) 固定資産取得支出		438,000		438,000		438,000		
什器備品購入支出		438,000		438,000		438,000		
投資活動支出計		438,005		438,000	3	438,003		2
投資活動収支差額		△ 438,005		△ 438,000	△ 3	△ 438,003		△ 2
III 財務活動収支の部								
1. 財務活動収入								
財務活動収入計								
2. 財務活動支出								
(1) 借入金返済支出		264,562			132,280	132,280		132,282
長期借入金返済支出		264,562			132,280	132,280		132,282
財務活動支出計		264,562			132,280	132,280		132,282
財務活動収支差額		△ 264,562			△ 132,280	△ 132,280		△ 132,282
IV 予備費支出								
当期収支差額		△ 992,159		△ 153,913	△ 221,297	△ 375,210		△ 616,949
前期繰越収支差額		1,352,824		308,964	317,277	626,241		726,583
次期繰越収支差額		360,665		155,051	95,980	251,031		109,634

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、仮払金、未収会費を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	1, 201, 024	389, 175
仮払金	16, 800	23, 720
未収会費	135, 000	128, 000
合 計	1, 352, 824	540, 895
未払金	0	180, 230
合 計	0	180, 230
次期繰越収支差額	1, 352, 824	360, 665

平成 29 年 5 月 3 日

公益社団法人青森県診療放射線技師会
会長 船水 憲一 殿

監事 箱 葉 孝 典 
監事 工 藤 亮 裕 

平成 28 年度 監査報告書

平成 28 年度中間監査は、平成 28 年 11 月 12 日（土）10 時～13 時 30 分、青森市民病院 3 階大会議室において、また、期末監査は、平成 29 年 4 月 29 日（土）10～12 時、13 時～15 時、青森市民病院 3 階小会議室において実施した。定時総会資料は 5 月 3 日の第 1 回理事会で確認した。その方法及び結果について、次の通り報告する。

1. 監査の方法の概要

- ① 業務監査について、各理事から業務の報告を聴取、また、関係書類の閲覧等多業務執行の妥当性、正確性について検討した。
- ② 柳谷公認会計士と会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行った。
- ③ 5 月 3 日の第 1 回理事会で平成 29 年度定時総会資料の内容を確認した。

2. 監査結果並びに意見

- ① 理事の職務執行に係る不正行為等はなく、法令及び定款に従い、法人の状況を正確に示していることを認める。
- ② 理事会の出欠を確認したところ、新理事となり 6 回の理事会開催中、出席率の低い理事が見受けられた。理事会として出席を啓蒙してください。
- ③ 会計帳簿及び関係書類は、適正に記載されていることを認める。
但し、一部、領収書と会計帳簿の数値が異なる不備がみられた。
- ④ 定時総会資料は、必要な会告、議案、報告等が掲載されていることを確認した。
- ⑤ 一斉メールでは、個人のメールアドレスの管理に不備が見受けられた。今後は個人情報取り扱いには十分な配慮をすること。
- ⑥ 新役員となり、通常の技師会業務以外に、業務拡大に伴う統一講習会を開催するなど、理事一丸となって開催したことには、敬意を表する。今年度実施する第 7 回東北放射線医療技術学術大会においても、役員一丸となって成功させることを祈念して監査報告とする。

以上

平成29年度事業計画

平成29年度事業計画及び予算については、平成28年度第7回理事会（平成29年3月5日（日）青森市民病院）において審議され、承認されています。

本会の事業は、定款で以下のように定めている。

定款第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- （1）診療放射線技師の職業倫理の高揚に関する事業
- （2）診療放射線技術の向上発展に関する事業
- （3）放射線医療及び放射線障害防止に関する事業
- （4）公衆衛生の向上及び保健衛生の維持発展に関する事業
- （5）その他本会の目的達成に必要な事業

公益目的事業は公1、公2に分類し、公事業比率は以下のとおりである。

事業比率 公益事業比率 65.1%（公1：6.0%、公2：25.2%、共通：33.9%）
その他：1.6%、法人会計：33.3%

1. 公益目的事業について

公1：県民に対する放射線の正しい知識の普及等に関する事業（事業比率 6.0%）

〔1〕事業の概要について

本県は、がんによる死亡者数が多く、死亡原因の第1位を占めており、県民の平均寿命や健康寿命の延伸を図る上で、がんの克服が大きな課題となっている。このような中で、診療放射線技師の役割は、放射線医療技術の専門家として、医療用放射線に関する正しい知識の普及や、がん検診を受診することの重要性を説明して受診率の向上を図ることであると考えている。また、東京電力福島第一原子力発電所の事故の発生もあり、放射線に関する正しい知識の普及は喫緊の課題となっている。そこで、本事業は、医療用放射線と原子力発電所等の放射線の違いなどを説明し、県民が安心して暮らせる社会の形成に資するとともに、放射線に関する正しい知識の普及と放射線医療を通じて県民の医療及び保健の維持発展に寄与することを目的とする。

（1）健康展における普及啓発

県内の各市町村が主催する健康展において、県民を対象として、放射線の安全性、有益性、専門性についての解説等を行う。会場では、放射線の安全性や画像診断に利用されている放射線機器や画像に関するパネル展示やパンフレットを用いた説明を行うとともに、身近に存在する放射線（肥料や表札に利用されている石などから放出される放射線）を理解していただくために放射線測定器を使用して、体験していただくコーナーを設置する。このほか、骨粗鬆（そしょう）症の診断の基準となる骨塩量（骨密度）を測定するため、超音波を利用した測定器（足の踵を測定）を用いて測定・結果を説明し、生活習慣の改善等を助言する。

（2）ピンクリボンキャンペーン活動

ピンクリボン（注1）キャンペーン活動に賛同し、医療関係団体や患者会等の市民団体とともに相談、講演等を行い、乳がんの早期検診受診、早期診断、早期治療を促進するよう啓発を行う。乳がん検診に必要なマンモグラフィー（乳房エックス線撮影装置）の撮影方法、画像、放射線被ばくに関して、パネルやパンフレット等を用いて説明し、知識の普及及び啓発を行う。

※注1：診療放射線技師がピンクリボンキャンペーン活動を行うことにより、マンモグラフィーによる検査を受ける際の放射線被ばくに関する正しい知識を説明し、同検査を受ける方を増やして乳がん検診の受診率向上を図るものである。

（3）原子力防災に関する事業

県が実施する青森県原子力防災訓練（緊急被ばく訓練）に参加し、県民の救護所におけるスク

リーニングサーベイ（注２）を東北電力などの事業所職員、日本赤十字社職員及び保健所職員とともに実施する。この訓練は、地域住民が参加して行われ、スクリーニングサーベイは住民１名に対し会員２名で対応する。サーベイ実施中に放射線に関する質問も受ける。なお、東京電力福島原子力発電所の事故により被災された福島県民が青森県に避難された際は、青森県の要請により、東地方保健所において、避難住民に対するスクリーニングサーベイを実施した。

また一般病院から、被災された住民の受入れ方法（被ばくの測定方法や汚染された衣類の除染方法、医療機関職員の不安を取り除くための説明方法）などの相談を受け、マニュアルを作成し対応方法を指導している。このほか、医療放射線と原子力利用されている放射線との違いや、放射線測定機器の使い方等を指導する。

※注２）スクリーニングサーベイ：避難住民が原子力施設から放出された放射性物質による汚染の有無について、専用の測定器を用いて、頭部から足までくまなく測定し、その値を記録する。放射線汚染がある場合は医師等にそのことを報告し、汚染を取り除いた後、再度測定する。汚染箇所を除去する作業や医療行為を行う医療スタッフが汚染していないか、また作業環境の汚染状況も注意深く観察し、必要があれば汚染の恐れを助言し、測定しながら汚染の拡大を防止する業務も担当する。測定を受ける避難住民に、原子力施設から発生する放射線等に関する正しい知識の普及及び啓発も行う。

（４）ホームページ

放射線に関する情報をより多くの県民や医療関係者に提供するため、ホームページを運営する。メール等により、県民からの放射線に関する相談、質問等に対応する。

〔２〕事業の公益性について

定款（法人の事業又は目的）上の根拠：第４条第１項第３号、第４号

県民が安心して暮らせる社会の形成に資するとともに、県民の医療及び保健の維持発展に寄与することを目的として、県民に対する放射線の正しい知識の普及等を行うものであり、「公衆衛生の向上を目的とする事業」に該当すると考える。

（１）健康展における普及啓発

１ 放射線に関する正しい知識の普及を通じて県民の医療及び保健の維持発展に寄与することを目的としており、ホームページにおいて明らかにしている。

２ 県民を対象として、放射線の安全性、有益性、専門性についての解説等を行うものであり、公益目的として設定されたテーマを実現するプログラムになっている。

（２）ピンクリボンキャンペーン活動

１ 放射線に関する正しい知識の普及を通じて乳がんの早期検診受診、早期診断、早期治療を促進することを目的としており、キャンペーンポスター等の配布により、また、ホームページにおいて明らかにしている。

２ 乳がん検診に必要なマンモグラフィーの撮影方法、画像、放射線被ばくに関して、パネルやパンフレット等を用いて説明し、知識の普及及び啓発を行うものであり、公益目的として設定されたテーマを実現するプログラムになっている。

（３）原子力防災に関する事業

放射線に関する正しい知識の普及と放射線医療を通じて県民の医療及び保健の維持発展に寄与することを目的としており、ホームページにおいて明らかにしている。

（４）ホームページ

放射線に関する正しい知識の普及を通じて県民の医療及び保健の維持発展に寄与することを目的としており、ホームページにおいて明らかにしている。

２． 個別事業の内容について

公２：診療放射線技師の資質向上に関する事業（事業比率 25.2%）

〔1〕事業の概要について

日々発展する放射線の最新技術や最新情報、放射線障害防止（被ばく低減）に関する事業等を学ぶ機会を提供し、診療放射線技師等の資質を向上させ、それらで得た成果を各人が所属する医療機関等において行う放射線医療に役立てることによって、県民の健康維持・増進に貢献していきたいと考えている。また、本事業の成果は、公1に記載した事業の基礎となる学習も兼ねており、県民に分かりやすく放射線に関する情報を伝えることのできる人材育成に繋がると考えている。

本事業は、県内の診療放射線技師の資質の向上を図ることにより、画像診断技術等の向上及び県民に対する放射線に関する情報提供力の向上を図り、県民の健康の増進及び県民が安心して暮らせる地域づくりに貢献することを目的とする。

〈事業内容〉本事業は、県内の診療放射線技師を対象として、放射線に関する知識・技術の習得等に関する学術大会、講習会、研修会等を開催するものである。なお、平成29年度は、次の学術大会等を予定している。

（1）青森県診療放射線技師学術大会

県内の診療放射線技師を対象として、会員及び医系学生による診療放射線学及び診療放射線技術の向上に関する学術発表、シンポジウム、講演等を行う。医療機器メーカーや医薬品メーカーの機器（商品）展示も行い、放射線に関する最新情報も提供してもらう。学術大会終了後、報告書を作成し、本会のホームページで公開する。

6月18日（日）弘前大学医学部保健学科で開催予定

（2）青森CT・MRI診断技術研究会

CT・MRIの業務に従事する診療放射線技師、診療放射線技師以外の医療従事者、医療機器メーカー、医系学生、県民を対象として、CT・MRIに関する診断と技術の向上に関する学術発表、講演等を行う。

5月27日（土） 第21回CT・MRI診断技術研究会 弘前市開催予定

10月21日（土） 第22回CT・MRI診断技術研究会 青森市開催予定

（3）血管模型講習会

県内の診療放射線技師、県内各病院の脳血管、心血管治療を行う医師、看護師、臨床検査技師、臨床工学技士等を対象として、血管解剖学を理解するため、血管の解剖及び模型を作成する講習会として、冠動脈（心臓の栄養血管）及び脳血管の解剖に関する講習を行う。

第9回冠動脈 第8回脳血管 第5回腹部血管 第3回脳静脈血管模型

10月14日（土）青森市民病院で開催予定

（4）青森県放射線治療技術研究会

県内の診療放射線技師、放射線治療に携わる医療従事者、医療機器メーカー、医系学生を対象として、放射線治療に関する技術の向上に関する学術発表、講演等を行う。

11月3日（金）第32回青森県放射線治療技術研究会 八戸市立市民病院開催予定

（5）青森県MRI研究会

MRIの業務に従事する診療放射線技師、看護師、臨床検査技師及び医療機器メーカー、医系学生を対象として、MRIに関する技術の向上に関する学術発表、講演等を行う。

平成30年1月27日 第128回青森県MRI研究会 青森市開催予定

（6）学術委員会研修会

県内の診療放射線技師、医療従事者、医療機器メーカー、医系学生を対象として、本会の学術委員会において、医用画像、緊急被ばく医療に関する講習会等を行う。

① リーダー懇談会 年1回開催

② 医用画像研究会 年2回程度

③ 放射線管理等に関する研修会 年2回程度

④ 福島災害医療セミナー in 弘前 2017 10月頃開催予定

⑤ 上部消化管初級研修会 平成30年3月3日（土） 青森市開催予定

- ⑥ MMG 撮影施設のポジショニング指導
- ⑦ 東北地区女性技師 みちのくこまちへの参画
- ⑧ チーム医療に関する研修会

多職種職能団体とチーム医療実現を念頭に交流を図ります。開催日・開催場所未定

(7) 青森県生活習慣病検診従事者指導講習会

青森県からの委託を受けて、県内の生活習慣病検診に従事する医療従事者、医療機器メーカー、医系学生を対象として、乳房X線撮影（マンモグラフィー）検診に関する講演等を行う。

11月18日（土） 青森市開催予定

(8) フレッシュヤーズセミナー

公益社団法人日本診療放射線技師会からの委託を受けて、診療放射線技師免許取得後5年以内の診療放射線技師を対象として、診療放射線技師に必要な職業倫理、基礎技術講習等を行う。具体的には、エチケット・マナー講座、医療安全講座、感染対策講座、気管支模型講座、胸部単純写真講座等の基礎研修を行う。

6月17日（土）弘前大学医学部保健学科で開催予定

(9) 青森県 CT 研究会

CTの業務に従事する診療放射線技師及び医療機器メーカー、医系学生を対象として、CTに関する技術の向上に関する学術発表、講演等を行う。

12月2日（土）第5回青森県CT研究会 青森市開催予定

(10) 青森県乳腺フォーラム

乳腺の業務に従事する医師、診療放射線技師、看護師、臨床検査技師及び医療機器メーカー、医系学生を対象として、乳腺Iに関する技術の向上に関する症例検討会、学術発表、講演等を行う。

平成30年3月 第6回青森県乳腺フォーラム開催予定

(11) 業務拡大に伴う統一講習会

診療放射線技師の業務拡大に伴う診療放射線技師法の一部改正は（2014年6月18日可決）、全国で働いている全ての診療放射線技師及び診療放射線技師養成教育機関に新たな教育と研修という課題を与えました。「業務拡大に伴う統一講習会」は法律改正に伴う重要な講習会であるため、厚生労働省の後援を頂き、JARTが修了者番号籍を管理することとしています。

- ① 4月29日（土）30日（日） 青森市民病院で開催予定
- ② 6月3日（土）4日（日） 弘前大学医学部附属病院で開催予定

平成29年度事業計画で以下補足説明

診療放射線技師の業務拡大については、平成23年12月22日、厚生労働省の社会保障審議会医療部会に取りまとめられたところである。

1) CT、MRI 検査時の自動造影剤注入装置による造影剤の投与、検査終了時の抜針・止血

2) 下部消化管におけるネラトン チューブの挿入、造影剤・空気等の注入

さらに、検査に関連する行為を実施する場合の条件として、「教育内容等の見直し」が求められ、以下の2点が示された。

1) 関係法令・通知などを改正し、検査等関連行為を安全かつ適切に行うために必要な教育内容を現行の教育内容に配慮しつつ追加する必要がある。

2) 既に診療放射線技師の資格を取得しているものについて、医療現場において検査等関連行為を実施する際には、医療機関や職能団体等が実施する教育・研修を受けるよう促すことで教育内容を担保する必要がある。

本会が、公益社団法人への移行を目指して検討を進めていた時期には、医療従事者の業務範囲の見直しの検討も既に行われていたことから、業務範囲が拡大された場合への対応（上記2））についても、当然、当会の公益目的事業の内容に含める方向で考えていた。これらの診療放射線技師法改正については、医療と介護の一括法案として、平成26年2月12日に第186回通常国会に提出されるに至ったものである（施行期日 平成27年4月1日）。研修は都道府県技師会開催で

平成 27 年度から実施できる体制となった。

〔2〕事業の公益性について

定款（法人の事業又は目的）上の根拠：第 4 条第 1 項第 1 号～第 4 号

県内の診療放射線技師の資質の向上を図ることにより、画像診断技術等の向上及び県民に対する放射線に関する情報提供力の向上を図り、県民の健康の増進及び県民が安心して暮らせる地域づくりに貢献することを目的として、放射線に関する知識・技術の習得等に関する学術大会、講習会、研修会等を開催するものであり、「公衆衛生の向上を目的とする事業」に該当すると思われる。

【講座、セミナー、育成】

県内の診療放射線技師の資質の向上を図ることにより、画像診断技術等の向上及び県民に対する放射線に関する情報提供力の向上を図り、県民の健康の増進及び県民が安心して暮らせる地域づくりに貢献することを目的として位置付け、ホームページにおいて明らかにしている。

3. その他の事業（相互扶助等事業）について

定款（法人の事業又は目的）上の根拠：第 4 条第 1 項第 5 号

他 1：会員相互扶助事業（事業比率 1.6%）

〔事業の内容〕

- （1）会員に対する傷害保険として損害保険会社と契約する。
- （2）会員本人が死亡した際に、弔電又は供花を行う。

平成 29 年度総務関係

1. 執行部の世代交代（技師会クラウドサーバ導入）

船水会長の下、理事、委員会の構成員の若返りを昨年度に継続して図ります。28年度末にクラウドサーバを導入した。3年度分の資料を共有し役員間の情報共有が可能となった。

2. 第7回東北放射線医療技術学術大会への協力

平成29年10月28日（土）29日（日）にリンクステーション青森で開催する第7回東北放射線医療技術学術大会へ協力する。

3. 平成29年度定時総会

平成29年6月17日（日）15時～（学術大会終了後）弘前大学医学部保健学科で開催予定

以上

平成29年度行事予定 (曜日)は祝日

日	曜日	行事 (共催・後援含む)	日放技	技術学会等	日	曜日	行事 (共催・後援含む)	日放技	技術学会等
4月1日	土				9月23日	土	日本診療放射線学会会長会議(函館)		
4月2日	日				9月24日	日	第33回日本診療放射線技術学術大会(22～24日 函館)		
4月8日	土				9月30日	土	実行委員会 第23回日本核医学技術学会東北地方会(八戸)		
4月9日	日				10月1日	日	第23回日本核医学技術学会東北地方会(八戸)		
4月15日	土	JRC2017(横浜市13日から)			10月7日	土	青森県ピンクリボン(八戸市)エフエム青森公開録音イベント		
4月16日	日						第37回日本核医学技術学会総合学術大会(横浜市5～7)		
4月22日	土	東北SOMATOM研究会(仙台)			10月8日	日			
4月23日	日				10月14日	土	血管模型講習会(青森市民病院)		
4月29日	土	期末監査・①常務理事会 青森市民病院小会議室			10月15日	日	第45回日本放射線技術学会秋季大会(19～21日まで広島)		
		⑤青森県統一講習会(青森市民病院)			10月21日	土	第22回CT・MRI診断技術研究会(青森市)予定		
4月30日	日	⑤青森県統一講習会(青森市民病院)			10月22日	日			
5月3日	水	第1回理事会(青森市民病院)			10月24日	火			
5月4日	木				10月28日	土	第7回東北放射線医療技術学術大会(リンクステーションホール青森)		
5月5日	金				10月29日	日	第7回東北放射線医療技術学術大会(リンクステーションホール青森)		
5月6日	土				11月3日	金	第32回青森県放射線治療技術研究会(八戸市立市民病院)		
5月7日	日				11月4日	土	レントゲン週間 2～8日まで		
5月13日	土	日本放射線技術学会東北支部定期大会			11月5日	日	中間監査・⑤常務理事会(技師会事務所)		
5月14日	日				11月11日	土	第27回日本乳癌検診学会(徳島市10～11)		
5月20日	土	第34回動態核医学研究会(仙台)・ヴェルキヤン(仙台)			11月12日	日			
5月21日	日				11月18日	土			
5月27日	土	第21回CT・MRI診断技術研究会(弘前大学50周年記念会館)			11月19日	日	日本放射線腫瘍学会第30回学術大会17～19日大阪		
		小線源治療部第19回学術大会(奈良)					第80回乳房撮影ガイドライン・精度管理研修会(仙台18～19)		
		第2回青函核医学研究会(函館)			11月25日	土	第24回東北脳循環カンファランス(仙台市)		
5月28日	日	②常務理事会 ②理事会 (弘前大学医学部附属病院)			11月26日	日			
6月3日	土	第5回医療情報システム全国合同研究会(星総合病院)			12月2日	土	⑥常務理事会 第5回青森県CT研究会(青森市)		
		津軽核医学懇話会(弘前市立病院)			12月3日	日	⑤理事会(青森市民病院)		
		JART代議員総会			12月9日	土			
6月3日	土	⑥青森県統一講習会(弘前大学医学部附属病院)			12月10日	日			
6月4日	日	⑥青森県統一講習会(弘前大学医学部附属病院)			12月15日	土	青森県生活習慣病検診従事者講習会(青森市民病院)		
6月10日	土	第19回 東北デジタル医用画像研究会(秋田) 津軽核医学懇話会(弘前市)			12月16日	日	CTテクノロジーフォーラム(サテライト会場弘前)		
6月11日	日				12月23日	土			
6月17日	土	青森県フレッシューズセミナー(弘前大学保健学科)			12月24日	日			
6月18日	日	学術大会・通常総会(弘前大学保健学科)			12月31日	土			
6月24日	土				1月1日	日			
6月25日	日				1月2日	月			
7月1日	土	第11回東北部会セミナー(秋田)「デジタルマンモ」			1月3日	火			
7月2日	日				1月6日	土			
7月8日	土	第15回東北MR技術研究会(仙台)・青森県核医学研究会(弘前)			1月7日	日			
		③常務理事会③理事会(弘前大学病院)			1月8日	月			
7月9日	日	弘前市 第31回市民の健康まつり(弘前市ヒロロ)			1月13日	土			
7月15日	土	プログラム委員会(青森市民病院)			1月14日	日			
7月16日	日				1月20日	土			
7月22日	土	青森県核医学研究会(弘前)			1月21日	日			
7月23日	日				1月27日	土	青森県MRI研究会(青森市) 第10回東北支部セミナー(仙台)		
7月29日	土	東北FDG-PET研究会(盛岡)			1月28日	日	⑦常務理事会(技師会事務所)		
7月30日	日				2月3日	土			
8月5日	土	第25回CTリフレッシューズ研究会			2月4日	日			
8月5日	土	第20回PACS Specialist セミナー(仙台)			2月10日	土			
8月6日	日				2月11日	日			
8月12日	土				2月12日	月			
8月13日	日				2月17日	土			
8月19日	土	第2回放射線治療あすなろ会(仙台)			2月18日	日			
		みちのくこまち 第2回東北地域合同研修会(仙台)「Oから学ぼう! 乳腺			2月24日	土	あすなろ核医学技術研究会(青森市)		
8月20日	日				2月25日	日			
8月26日	土				3月3日	土	上部消化管初級講座(青森市民病院)		
8月27日	日				3月4日	日	⑧常務理事会 ⑥理事会(青森市民病院)		
9月2日	土	第22回北奥羽放射線治療懇話会(八幡平)			3月10日	土			
		④常務理事会 ④理事会(青森市民病院)			3月11日	日			
9月3日	日	診断参考レベル活用セミナー(新潟市)			3月17日	土			
9月9日	土	第8回 東北CT技術研究会(岩手)			3月18日	日			
9月10日	日				3月21日	水			
9月16日	土	第45回日本磁気共鳴医学会大会(14～16日 宇都宮)			3月24日	土			
9月17日	日				3月25日	日			
					3月31日	土			

平成 29 年度予算(案) 概要

- 1) 昨年度まで処理していた、期末の残高調整のため行っていた各事業間の繰入金・繰出金処理は、県の立ち入り監査で誤りを指摘されたため、29 年度以降は行わないこととした。
- 2) 正会員会費収入については、今年度退会処理後の 3/31 現在会員数 328 名のうち、終身会員 21 名を引いた数、307 名をもとに、新入会会員を含めた会費納入が見込まれる会員数を 320 名として計上した。
- 3) 事業費・研修費の 18 万円増は、サーベイメータ購入代残金 10 万円（30 年度も同額）他を計上した。
- 4) 管理費・修繕費の 10 万円増は、29 年度に特定資産としてサーベイメータ校正に係る積立を設け、サーベイメータ校正費用の支出に備えることにしたい。

平成29年度予算

収支予算書(正味)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
基本財産運用益	300	300	0	
基本財産受取利息	300	300	0	
特定資産運用益	100	100	0	
特定資産受取利息	100	100	0	
受取会費	3,770,000	3,680,000	90,000	
正会員受取会費	2,880,000	2,790,000	90,000	終身会員除く会員数 320名 × 9,000円
その他受取会費	390,000	390,000	0	
賛助会員受取会費	500,000	500,000	0	
受取補助金等	180,000	180,000	0	
その他受託収益	180,000	180,000	0	
雑収益	100	100	0	
受取利息	100	100	0	
経常収益合計	3,950,500	3,860,500	90,000	
(2)経常費用				
事業費	2,935,000	2,755,000	180,000	
研修費	1,455,000	1,275,000	180,000	サーベイメーター購入残金支払い、他
給料手当	230,000	230,000	0	
福利厚生費	13,000	13,000	0	
旅費交通費	350,000	350,000	0	
通信運搬費	200,000	200,000	0	
減価償却費	50,000	50,000	0	
消耗什器備品費	110,000	110,000	0	
消耗品費	140,000	140,000	0	
修繕費	70,000	70,000	0	
印刷製本費	160,000	160,000	0	
光熱水料費	40,000	40,000	0	
保険料	60,000	60,000	0	
諸謝金	5,000	5,000	0	
租税公課	25,000	25,000	0	
支払寄付金	10,000	10,000	0	
雑費	17,000	17,000	0	
管理費	1,463,336	1,377,742	85,594	
給料手当	230,000	230,000	0	
福利厚生費	35,000	35,000	0	
会議費	10,000	10,000	0	
旅費交通費	260,000	260,000	0	
通信運搬費	60,000	60,000	0	
減価償却費	50,000	50,000	0	
消耗什器備品費	10,000	10,000	0	
消耗品費	10,000	10,000	0	
印刷製本費	210,000	210,000	0	
修繕費	170,000	70,000	100,000	サーベイメーター校正費用積立へ
リース料	100,000	100,000	0	
光熱水料費	40,000	40,000	0	
賃借料	10,800	10,800	0	
保険料	6,000	6,000	0	
諸謝金	10,000	10,000	0	
租税公課	25,000	25,000	0	
支払手数料	200,000	200,000	0	
支払負担金	10,000	10,000	0	
支払利息	6,536	20,942	△ 14,406	
雑費	10,000	10,000	0	
経常費用合計	4,398,336	4,132,742	265,594	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 447,836	△ 272,242	△ 175,594	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 447,836	△ 272,242	△ 175,594	
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益	0	0	0	
経常外収益合計	0	0	0	
(2)経常外費用	0	0	0	
経常外費用合計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
他会計からの繰入額		795,000	△ 795,000	
他会計への繰出額		795,000	△ 795,000	
当期一般正味財産増減額	△ 447,836	△ 272,242	△ 175,594	
一般正味財産期首残高	6,017,895	5,697,449	320,446	
一般正味財産期末残高	5,570,059	5,425,207	144,852	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増加額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	5,570,059	5,425,207	144,852	

収支予算書(正味)内訳表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	会 計 区 分				公益目的事業会計		収益事業等会計	法人会計	合 計
	普及啓蒙事業	資質向上事業	共 通	小 計	会員相互扶助				
I 一般正味財産増減の部									
1.経常増減の部									
(1)経常収益									
基本財産運用益			300	300					300
基本財産受取利息			300	300					300
特定資産運用益							100		100
特定資産受取利息							100		100
受取会費		390,000	1,940,000	2,330,000			1,440,000		3,770,000
正会員受取会費			1,440,000	1,440,000			1,440,000		2,880,000
その他受取会費		390,000		390,000					390,000
賛助会員受取会費			500,000	500,000					500,000
受取補助金等		180,000		180,000					180,000
その他受託収益		180,000		180,000					180,000
雑収益			50	50			50		100
受取利息			50	50			50		100
経常収益合計		570,000	1,940,350	2,510,350			1,440,150		3,950,500
(2)経常費用									
事業費	265,000	1,110,000	1,490,000	2,865,000	70,000				2,935,000
研修費	245,000	1,000,000	210,000	1,455,000					1,455,000
給料手当			230,000	230,000					230,000
福利厚生費			3,000	3,000	10,000				13,000
旅費交通費	10,000	50,000	290,000	350,000					350,000
通信運搬費		20,000	180,000	200,000					200,000
減価償却費			50,000	50,000					50,000
消耗什器備品費		10,000	100,000	110,000					110,000
消耗品費		10,000	130,000	140,000					140,000
修繕費			70,000	70,000					70,000
印刷製本費		10,000	150,000	160,000					160,000
光熱水料費			40,000	40,000					40,000
保険料					60,000				60,000
諸謝金	5,000			5,000					5,000
租税公課			25,000	25,000					25,000
支払寄付金			10,000	10,000					10,000
雑費	5,000	10,000	2,000	17,000					17,000
管理費							1,463,336		1,463,336
給料手当							230,000		230,000
福利厚生費							35,000		35,000
会議費							10,000		10,000
旅費交通費							260,000		260,000
通信運搬費							60,000		60,000
減価償却費							50,000		50,000
消耗什器備品費							10,000		10,000
消耗品費							10,000		10,000
印刷製本費							210,000		210,000
修繕費							170,000		170,000
リース料							100,000		100,000
光熱水料費							40,000		40,000
賃借料							10,800		10,800
保険料							6,000		6,000
諸謝金							10,000		10,000
租税公課							25,000		25,000
支払手数料							200,000		200,000
支払負担金							10,000		10,000
支払利息							6,536		6,536
雑費							10,000		10,000
経常費用合計	265,000	1,110,000	1,490,000	2,865,000	70,000		1,463,336		4,398,336
(事業比率)	(6.0%)	(25.2%)	(33.9%)	(65.1%)	(1.6%)		(33.3%)		(100.0%)
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 265,000	△ 540,000	450,350	△ 354,650	△ 70,000	△ 23,186	△ 23,186		△ 447,836
評価損益等計									
当期経常増減額	△ 265,000	△ 540,000	450,350	△ 354,650	△ 70,000	△ 23,186	△ 23,186		△ 447,836
2.経常外増減の部									
(1)経常外収益									
経常外収益合計									
(2)経常外費用									
経常外費用合計									
当期経常外増減額									
他会計振替額									
他会計からの繰入額									
他会計への繰出額									
当期一般正味財産増減額	△ 265,000	△ 540,000	450,350	△ 354,650	△ 70,000	△ 23,186	△ 23,186		△ 447,836
一般正味財産期首残高		308,964	2,643,814	2,952,778			3,065,117		6,017,895
一般正味財産期末残高	△ 265,000	△ 231,036	3,094,164	2,598,128	△ 70,000	3,041,931	3,041,931		5,570,059
II 指定正味財産増減の部									
当期指定正味財産増加額									
指定正味財産期首残高									
指定正味財産期末残高									
III 正味財産期末残高	△ 265,000	△ 231,036	3,094,164	2,598,128	△ 70,000	3,041,931	3,041,931		5,570,059

収支予算書(正味)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	差 異	摘 要
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
経常収益合計				
(2) 経常費用				
事業費	265,000	265,000		
研修費	245,000	245,000		
PR展開催費	137,000	137,000		弘前市民健康まつり(骨密度測定器レンタル料)
その他研修会	108,000	108,000		ピンクリボンプロジェクト協賛金
旅費交通費	10,000	10,000		
理事旅費	5,000	5,000		弘前市民健康まつり(理事旅費・宿泊費)
その他旅費	5,000	5,000		
通信運搬費				
消耗品費				
印刷製本費				
諸謝金	5,000	5,000		
雑費	5,000	5,000		
管理費				
経常費用合計	265,000	265,000		
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 265,000	△ 265,000		
評価損益等計				
当期経常増減額	△ 265,000	△ 265,000		
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益合計				
(2) 経常外費用				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
他会計振替額		265,000	△ 265,000	
他会計からの繰入額		265,000	△ 265,000	
他会計への繰出額				
当期一般正味財産増減額	△ 265,000		△ 265,000	
一般正味財産期首残高				
一般正味財産期末残高	△ 265,000		△ 265,000	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高	△ 265,000		△ 265,000	

収支予算書(正味)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	差 異	摘 要
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費	390,000	390,000		
その他受取会費	390,000	390,000		学術大会参加費 2,000円×75名 血管模型作成講習会受講者参加費 5,000円×40名 受託事業参加費 会員500円×20名、 非会員1,000円×33名
受取補助金等	180,000	180,000		
その他受託収益	180,000	180,000		日本診療放射線技師会より業務委託 費、臨床検査技師会他より血管模型作 成講習会共催金、県より事業委託費
経常収益合計	570,000	570,000		
(2) 経常費用				
事業費	1,110,000	1,030,000	80,000	
研修費	1,000,000	920,000	80,000	
学術大会	200,000	200,000		学術大会費用 (運営委員日当、参加 者昼食代、講師謝礼等)
PR展開催費	70,000	70,000		その他講演会費用(会場費、講師謝礼 等)
東北地域学術大会	230,000	230,000		参加者負担金(400円×300人: JART 会員)、演者旅費
部会研修会	130,000	50,000	80,000	学術研究会費、その他
専門部会研修費	50,000	50,000		緊急被ばく関連費用(会場費、講師謝 礼等)
その他研修会	320,000	320,000		血管模型作成講習会費用 (会場費、 スタッフ日当、材料費、講師謝礼等)、 受託事業費用(会場費、スタッフ日当、 講師謝礼等)
旅費交通費	50,000	50,000		
理事旅費	50,000	50,000		研修会等理事宿泊費
役員旅費				
委員会旅費				
その他旅費				
通信運搬費	20,000	20,000		研修会案内等
消耗什器備品費	10,000	10,000		レーザープリンタトナー代
消耗品費	10,000	10,000		CD-R、プリンタインク代
印刷製本費	10,000	10,000		コピー用紙代
雑費	10,000	10,000		
管理費				
経常費用合計	1,110,000	1,030,000	80,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 540,000	△ 460,000	△ 80,000	
評価損益等計				
当期経常増減額	△ 540,000	△ 460,000	△ 80,000	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益合計				
(2) 経常外費用				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
他会計振替額		460,000	△ 460,000	
他会計からの繰入額		460,000	△ 460,000	
他会計への繰出額				
当期一般正味財産増減額	△ 540,000		△ 540,000	
一般正味財産期首残高	308,964	308,904	60	
一般正味財産期末残高	△ 231,036	308,904	△ 539,940	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高	△ 231,036	308,904	△ 539,940	

収支予算書(正味)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	差 異	摘 要
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	300	300		
基本財産受取利息	300	300		基本財産(定期預金)利息
受取会費	1,940,000	1,895,000	45,000	
正会員受取会費	1,440,000	1,395,000	45,000	正会員会費 9,000円×320名の1/2(公益事業分)
賛助会員受取会費	500,000	500,000		賛助会会費 20,000円×25社
雑収益	50	50		
受取利息	50	50		普通預金利息
経常収益合計	1,940,350	1,895,350	45,000	
(2) 経常費用				
事業費	1,490,000	1,390,000	100,000	
研修費	210,000	110,000	100,000	
学術大会	10,000	10,000		大会運営費
講演会費	10,000	10,000		講演会運営費
PR展開催費	10,000	10,000		弘前市民健康まつり運営費
東北地域学術大会	10,000	10,000		大会参加助成金
部会研修会	10,000	10,000		研修会運営費
専門部会研修費	110,000	10,000	100,000	部会運営費、サーバイメータ購入残金
その他研修会	50,000	50,000		研修会運営費
給料手当	230,000	230,000		事務員給与(公益事業分)
福利厚生費	3,000	3,000		事務員労働保険代(公益事業分)
旅費交通費	290,000	290,000		
理事旅費	150,000	150,000		技師会業務日当
役員旅費	60,000	60,000		日本診療放射線技師会等委員会理事旅
委員会旅費	20,000	20,000		
その他旅費	60,000	60,000		(社)日本診療放射線技師会全国大会参加割当負担等
通信運搬費	180,000	180,000		ホームページ維持・更新費用、総会資料等送付代
減価償却費	50,000	50,000		
消耗什器備品費	100,000	100,000		レーザープリンタ・トナー代
消耗品費	130,000	130,000		事務所消耗品等、講師等記念品代
修繕費	70,000	70,000		事務所維持管理費(公益事業分)
印刷製本費	150,000	150,000		
その他印刷費	150,000	150,000		
光熱水料費	40,000	40,000		事務所光熱費(公益事業分)
租税公課	25,000	25,000		印紙代、固定資産税(公益事業分)
支払寄付金	10,000	10,000		がん撲滅運動寄付金
雑費	2,000	2,000		
管理費				
経常費用合計	1,490,000	1,390,000	100,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	450,350	505,350	△ 55,000	
評価損益等計				
当期経常増減額	450,350	505,350	△ 55,000	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益合計				
(2) 経常外費用				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
他会計振替額		△ 675,000	675,000	
他会計からの繰入額				
他会計への繰出額		675,000	△ 675,000	
当期一般正味財産増減額	450,350	△ 169,650	620,000	
一般正味財産期首残高	2,643,814	2,589,039	54,775	
一般正味財産期末残高	3,094,164	2,419,389	674,775	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高	3,094,164	2,419,389	674,775	

収支予算書(正味)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	差 異	摘 要
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
経常収益合計				
(2) 経常費用				
事業費	70,000	70,000		
福利厚生費	10,000	10,000		慶弔費
保険料	60,000	60,000		会員傷害保険代
管理費				
経常費用合計	70,000	70,000		
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 70,000	△ 70,000		
評価損益等計				
当期経常増減額	△ 70,000	△ 70,000		
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益合計				
(2) 経常外費用				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
他会計振替額		70,000	△ 70,000	
他会計からの繰入額		70,000	△ 70,000	
他会計への繰出額				
当期一般正味財産増減額	△ 70,000		△ 70,000	
一般正味財産期首残高				
一般正味財産期末残高	△ 70,000		△ 70,000	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高	△ 70,000		△ 70,000	

収支予算書(正味)

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	差 異	摘 要
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	100	100		
特定資産受取利息	100	100		特定資産(事務所取得積立)利息
受取会費	1,440,000	1,395,000	45,000	
正会員受取会費	1,440,000	1,395,000	45,000	正会員会費 9,000円 × 320名の1/2(法人会計分)
雑収益	50	50		
受取利息	50	50		普通預金利息
経常収益合計	1,440,150	1,395,150	45,000	
(2) 経常費用				
事業費				
管理費	1,463,336	1,377,742	85,594	
給料手当	230,000	230,000		事務員給与(法人会計分)
福利厚生費	35,000	35,000		事務員労働保険代(法人会計分)、慶弔費
会議費	10,000	10,000		
役員会費	10,000	10,000		
旅費交通費	260,000	260,000		
役員旅費	10,000	10,000		
理事旅費	200,000	200,000		
その他の旅費	50,000	50,000		事務員駐車料金(法人会計分)
通信運搬費	60,000	60,000		切手代、宅配費用
減価償却費	50,000	50,000		
消耗什器備品費	10,000	10,000		
消耗品費	10,000	10,000		
印刷製本費	210,000	210,000		総会資料印刷費、コピー機使用料等
修繕費	170,000	70,000	100,000	事務所維持管理費(法人会計分)、サーバー イメージ校正費用積立へ
リース料	100,000	100,000		ノートPC、会計ソフト、カラーコピー機等リ ース料
光熱水料費	40,000	40,000		事務所光熱費(法人会計分)
賃借料	10,800	10,800		倉庫賃借料
保険料	6,000	6,000		事務所火災保険料
諸謝金	10,000	10,000		
租税公課	25,000	25,000		印紙代、固定資産税(法人会計分)
支払手数料	200,000	200,000		各種手数料
支払負担金	10,000	10,000		
支払利息	6,536	20,942	△ 14,406	事務所購入借入金利息
雑費	10,000	10,000		
経常費用合計	1,463,336	1,377,742	85,594	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 23,186	17,408	△ 40,594	
評価損益等計				
当期経常増減額	△ 23,186	17,408	△ 40,594	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益合計				
(2) 経常外費用				
経常外費用合計				
当期経常外増減額				
他会計振替額		△ 120,000	120,000	
他会計からの繰入額				
他会計への繰出額		120,000	△ 120,000	
当期一般正味財産増減額	△ 23,186	△ 102,592	79,406	
一般正味財産期首残高	3,065,117	2,799,506	265,611	
一般正味財産期末残高	3,041,931	2,696,914	345,017	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増加額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高	3,041,931	2,696,914	345,017	

はがき【裏面】の記載方法

※ 6月1日（木）から郵便はがきの料金に変更【52円→62円】となりますのでご注意ください。

参加行事に
チェックしてください

会員番号・施設名と氏名
をご記入ください

行事参加申し込み（該当の□をチェックと記載をお願いします）			
4/17	☐ フレッシュセミナー	☐ 施設見学	☐ 情報交換会
4/18	☐ 学術大会	☐ 定時総会	会員番号
施設		会員氏名	

欠席の場合は「表決および委任状」に自署・押印の上、提出をお願いします

以下は総会を欠席される会員のみ記入

表 決

公益社団法人 青森県診療放射線技師会 会長 殿

私は平成29年度6月総会の議案について定款第25条に基づき、
次のように表決します。

反対・賛成を○で囲む
捺印を忘れずに！

第1号議案 平成28年度事業報告 （ 反対 ・ 賛成 ） 印

第2号議案 平成28年度決算報告 （ 反対 ・ 賛成 ） 印

委任状

その他の議案の議決・総会の一切の権利を
に委任します。（指名がないときは会長委任とします）

平成29年 月 日

氏名 印

委任状は会員名
（議長は無効）

自署・捺印を忘れずに！

5月31日（水）まで投函をお願いします

平成29年度 公益社団法人 青森県診療放射線技師会賛助会名簿

平成29年5月1日現在

	企業名	支店	担当者	郵便番号	勤務先住所	TEL	メール
1	株式会社八甲メディカル		山内 博	030-0941	青森市自由ヶ丘2-20-40	017-743-0052	hakkohy@infoaomori.ne.jp
2	株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン	ヘルスケア事業部 営業本部東北ブロック仙台支店	四倉 雅彦	981-3213	仙台市泉区南中山1-28-18 輝ビル3F	0120-556-494	masahiko.votsukura@philips.com
3	東北化学薬品株式会社		福士 稔	036-8655	弘前市大字神田1-3-1	0172-33-8131	mi-fukushi@t-kagaku.co.jp
4	第一三共株式会社	青森営業所	東野 政之	030-0861	青森長島2-10-3 青森フクコ生命ビル7階	017-723-6230	higashino.masayuki.cg@daiichisankyo.co.jp
5	東芝メディカルシステムズ株式会社	青森支店	秋田谷 公司	030-0812	青森市堤町2-1-3 あおばビル4F	017-776-8203	kouji.akitaya@glb.toshiba.co.jp
6	バイエル薬品株式会社	ラジオロジー事業部 東日本エリア東北営業所	鈴木 雅人	030-0802	青森市本町1丁目2-20 住友生命青森柳町ビル8F	017-731-3360	masato.suzuki@bayer.com
7	コニカミノルタジャパン株式会社	ヘルスケアカンパニー 青森営業所	中村 晃巳	030-0821	青森市勝田2-3-2	0570-000437	terumi.nakamura@konicaminolta.com
8	GEヘルスケア・ジャパン株式会社	北日本統括支社	橋本 健一	063-0801	札幌市西区二十四軒一条3-2-12	090-1030-1523	kenichi.hashimoto@ge.com
9	株式会社日立製作所	ヘルスケア青森営業所	瀧野 秀樹	030-0802	青森市本町1-2-15 青森本町第一生命ビル5F	017-776-6275	hideki.fuchino.ye@hitachi.com
10	カイゲンファーマ株式会社	仙台営業所	川原 大作	984-0003	仙台市若林区六丁の目北町16-1	022-288-6771	d_kawahara@kaigen-pharma.co.jp
11	シーメンスヘルスケア株式会社	青森出張所	羽下 栄	030-0862	青森市古川2丁目20-3 朝日生命ビル5F	017-732-3315	sakae.haga@siemens.com
12	株式会社千代田テクノ	青森営業所	佐藤 正	039-3212	青森県上北郡六ヶ所村大字尾駁字弥栄平1-86	0175-71-0711	sato-tad@c-technol.co.jp
13	堀井薬品工業株式会社	仙台営業所	金野 海渡	982-0841	仙台市太白区向山4-20-19	022-221-3047	k.kinno@horii-pharm.co.jp
14	富士フイルムR I ファーマ株式会社	仙台支店	武田 光昭	983-0862	仙台市宮城野区鉄砲町西1-14 富士フイルム仙台ビル	022-292-2731	mitsuaki.takeda@fujifilm.com
15	コセキ株式会社	青森営業所	佐々木 恵美子	030-0131	青森市問屋町2-20-5	017-738-4506	okubo@koseki.co.jp
16	江渡商事株式会社		江渡 文隆	030-0131	青森市問屋町1-11-15	017-738-4135	eto-aomori@mrh.biglobe.ne.jp
17	日本メジフィジックス株式会社	盛岡営業所	水上 敏行	020-0034	盛岡市盛岡駅前通15-20 ニッセイ盛岡駅前ビル7F	019-604-7100	toshiyuki.mizukami@nmp.co.jp
18	富士フイルムメディカル株式会社	東北営業所	代古 武治	983-0862	仙台市宮城野区二十人町99 富士フイルム仙台ビル6階	022-717-0741	takeharu.daigo@fujifilm.com
19	伏見製薬株式会社	医薬品販売課	門脇 大輔	983-0852	仙台市宮城野区榴岡4-5-22 宮城野センタービル403	022-283-6521	kadowaki@fushimi.co.jp
20	エーザイ株式会社	青森医薬一部	丸山 雄史	030-0861	青森市長島2-13-1 AQUA青森スクエアビル7階	017-777-7545	y2-maruyama@hbc.eisai.co.jp
21	PSP株式会社	弘前支店	黒河内	036-8003	弘前市駅前15-3 武田ビル	0172-31-0818	t.kurogouchi@psp.co.jp
22	株式会社協和医療器		山内 孝昭	039-1114	八戸市北白山台2-1-9	0178-27-1616	yamauchi@kyowairyo.co.jp
23	株式会社ドクターネット	東日本営業部第一営業課	伊藤 大樹	105-0012	東京都港区芝大門2-5-5 住友芝大門ビル8F	03-3459-5665	d.ito@doctor-net.co.jp

弘前大学医学部保健学科までの交通機関について

バス

【弘南バス】

弘前駅前（中央口）⑥番乗り場 → 〈所要時間20分〉 → 大学病院前下車

・藤代（ふじしろ）行

※土手町循環100円バスのご利用が便利です。（100バス専用乗り場があります。）

自家用車

駐車場の斡旋はいたしませんのでご了承ください。バス等ご利用願います

平成29年度定時総会資料

平成29年5月

発 行 者 船 水 憲 一

発 行 所 公益社団法人 青森県診療放射線技師会

〒030-8083 青森市安方二丁目17番15-802号

ライオンズマンション新町通

電話 017-763-0931 FAX 017-763-0934

E-mail : soumu@aomori-medart.jp

印 刷 所 青森コロニー印刷

第7回
東北放射線医療技術学術大会
放射線技術のLateral thinking

20**17**年**10**月**28**日(土)**29**日(日)
リンクステーションホール青森

(公社)日本診療放射線技師会東北地域診療放射線技師会
(公社)日本放射線技術学会東北部会